

第1章 全国物価地域差指数

この章では、平成19年全国物価統計調査報告「全国物価地域差指数編」の調査結果を用いて、地域間の物価水準の違いを解説する。

全国物価地域差指数は、世帯が購入する各種の財及びサービスの価格を総合した物価水準の地域間の差を指数値で示したものである。すなわち、全国物価地域差指数は、家計の消費構造を一定のもの（全国平均）に固定し、これに要する費用が地域間でどの程度異なるかを全国平均を100とした指数値で示した加工統計である。

全国物価地域差指数の算出方法については、「付録Ⅳ 全国物価地域差指数の作成方法」を参照のこと。

この章の構成は以下のとおりである。

第1節では、都道府県間の物価水準の違いを解説する。

第2節では、各地方間の物価水準の違いを解説する。

第3節では、都市の人口規模の相違による物価水準の違いを解説する。

第4節では、人口10万以上市の間物価水準の違いを解説する。

1 都道府県別の物価水準

(1) 総合指数

- ◆ 物価水準が最も高いのは東京都，最も低いのは沖縄県
- ◆ 物価水準が全国平均より高いのは，5 都府県

ア 都道府県別に「総合」の物価水準（全国平均=100）をみると，東京都が 108.5 と最も高く，次いで神奈川県（104.8），京都府（102.8）などとなっている。なお，この3都府県のほかに，全国平均を上回っているのは，大阪府及び兵庫県で，合わせて5都府県となっている。また，広島県は全国平均と同水準（100.0）となっている。

イ 最も低いのは沖縄県（91.9）で，次いで群馬県（94.7），宮崎県（94.9）などとなっている。なお，最も高い東京都は最も低い沖縄県に比べて，18.1%^(注)高くなっている。（図1-1，表1-1）

(注) $\frac{\text{高い指数} - \text{低い指数}}{\text{低い指数}} \times 100$

図1-1 都道府県別総合指数

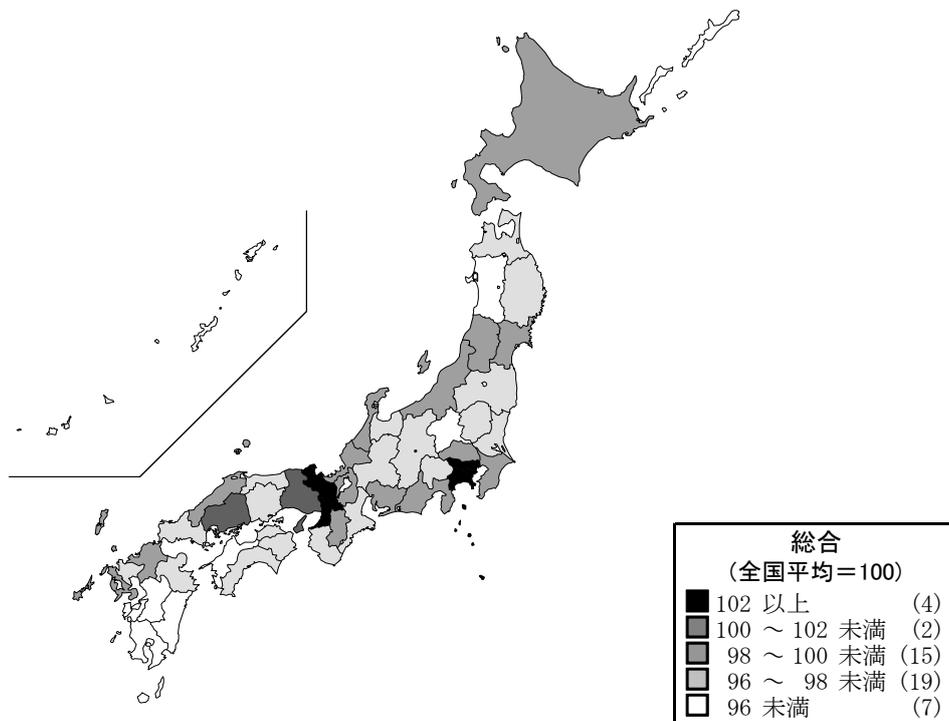


表 1 - 1 総合及び大分類の都道府県別指数（全国平均＝100）

順位	総合		食料		住居		光熱・水道		家具・家事用品	
1	東京都	108.5	東京都	106.4	東京都	146.7	青森県	113.1	長崎県	108.4
2	神奈川県	104.8	京都府	103.8	神奈川県	129.5	北海道	112.4	京都府	105.8
3	京都府	102.8	島根県	103.7	埼玉県	109.4	山形県	112.3	東京都	104.8
4	大阪府	102.0	福井県	103.5	大阪府	106.9	佐賀県	110.4	神奈川県	104.1
5	兵庫県	100.1	神奈川県	103.0	千葉県	104.8	島根県	109.9	香川県	103.5
6	広島県	100.0	大阪府	101.7	岩手県	99.3	宮城県	109.1	福島県	103.0
7	千葉県	99.8	奈良県	101.3	京都府	99.3	長崎県	109.1	秋田県	102.7
8	石川県	99.8	和歌山県	101.2	愛知県	97.3	沖縄県	108.4	宮崎県	102.5
9	北海道	99.7	石川県	100.9	茨城県	96.0	岩手県	108.1	北海道	102.4
10	愛知県	99.6	長野県	100.9	山形県	95.9	福島県	107.6	新潟県	102.4
11	宮城県	99.3	兵庫県	100.9	静岡県	95.8	山口県	107.4	愛知県	102.4
12	山形県	99.3	滋賀県	100.5	新潟県	94.2	富山県	106.5	石川県	102.1
13	長崎県	99.3	山形県	100.3	兵庫県	93.9	広島県	106.5	大分県	102.1
14	島根県	99.2	千葉県	100.2	宮城県	92.1	秋田県	106.2	広島県	101.8
15	奈良県	98.8	山梨県	99.8	長野県	90.4	香川県	106.0	岡山県	101.4
16	埼玉県	98.7	埼玉県	99.5	石川県	90.1	岡山県	105.7	山形県	101.3
17	福岡県	98.6	静岡県	99.5	群馬県	89.8	福岡県	105.4	滋賀県	101.1
18	福井県	98.4	宮城県	99.2	島根県	89.5	茨城県	105.0	大阪府	100.7
19	新潟県	98.2	愛知県	99.2	青森県	89.4	大分県	103.7	島根県	100.5
20	滋賀県	98.1	山口県	99.2	栃木県	89.2	石川県	103.5	栃木県	100.4
21	静岡県	98.0	鳥取県	99.0	福島県	89.0	愛媛県	103.3	宮城県	100.2
22	和歌山県	97.9	広島県	98.8	北海道	88.9	熊本県	103.2	佐賀県	99.8
23	岡山県	97.9	鹿児島県	98.7	山梨県	88.3	鳥取県	102.5	埼玉県	98.8
24	大分県	97.9	高知県	98.5	秋田県	88.1	奈良県	102.4	徳島県	98.8
25	富山県	97.8	新潟県	98.4	富山県	88.1	栃木県	102.2	福岡県	98.5
26	長野県	97.7	沖縄県	98.3	滋賀県	88.0	長野県	101.5	千葉県	98.3
27	山口県	97.2	長崎県	98.0	福井県	87.7	千葉県	101.4	高知県	98.2
28	栃木県	97.0	栃木県	97.7	長崎県	86.6	鹿児島県	100.8	熊本県	97.7
29	青森県	96.8	三重県	97.5	和歌山県	86.2	高知県	100.6	兵庫県	97.5
30	鳥取県	96.8	富山県	97.4	広島県	85.8	宮崎県	100.2	茨城県	97.4
31	香川県	96.8	岐阜県	97.4	福岡県	85.7	福井県	99.6	岐阜県	97.3
32	岐阜県	96.6	愛媛県	97.4	鳥取県	85.6	三重県	99.6	青森県	96.6
33	佐賀県	96.6	北海道	97.2	岐阜県	84.9	徳島県	99.4	沖縄県	96.5
34	三重県	96.5	福岡県	97.1	三重県	84.3	新潟県	98.2	鹿児島県	95.5
35	福島県	96.4	福島県	97.0	奈良県	84.3	静岡県	97.6	静岡県	95.4
36	高知県	96.4	茨城県	96.8	熊本県	84.0	京都府	97.6	愛媛県	95.4
37	茨城県	96.3	大分県	96.7	山口県	83.9	和歌山県	97.6	和歌山県	94.8
38	徳島県	96.2	青森県	96.4	大分県	82.9	岐阜県	97.5	岩手県	94.6
39	岩手県	96.1	群馬県	96.4	岡山県	81.2	愛知県	97.1	奈良県	94.1
40	山梨県	96.1	香川県	96.2	鹿児島県	80.1	東京都	96.1	鳥取県	93.8
41	鹿児島県	95.9	岡山県	95.8	佐賀県	79.6	兵庫県	96.1	三重県	93.0
42	秋田県	95.8	宮崎県	95.6	徳島県	79.2	群馬県	95.3	富山県	92.7
43	愛媛県	95.7	秋田県	95.5	宮崎県	79.2	神奈川県	94.9	山口県	92.5
44	熊本県	95.7	徳島県	95.4	香川県	77.9	埼玉県	94.2	長野県	91.7
45	宮崎県	94.9	熊本県	95.4	高知県	77.2	大阪府	93.9	福井県	90.5
46	群馬県	94.7	佐賀県	95.2	愛媛県	70.3	滋賀県	92.6	山梨県	89.3
47	沖縄県	91.9	岩手県	95.1	沖縄県	66.7	山梨県	90.0	群馬県	89.2
差		16.6		11.3		80.0		23.1		19.2

(注) 差 = 最も高い都道府県の指数 - 最も低い都道府県の指数
 同一指数の場合の順位は、便宜県コード順とした。

被服及び履物		保健医療		交通・通信		教育		教養娯楽		諸雑費	
東京都	117.8	長崎県	102.4	東京都	107.4	東京都	112.5	東京都	105.5	東京都	105.3
岡山県	111.4	島根県	101.8	神奈川県	104.0	京都府	112.0	京都府	102.5	愛知県	104.5
神奈川県	110.3	茨城県	101.6	大阪府	102.9	神奈川県	111.4	神奈川県	102.3	岡山県	104.4
広島県	109.9	北海道	101.5	長崎県	100.9	大分県	111.1	兵庫県	101.3	京都府	103.9
福岡県	108.4	大分県	101.5	京都府	100.8	大阪府	111.0	愛知県	101.2	神奈川県	103.5
大阪府	107.7	香川県	101.1	北海道	100.4	滋賀県	104.1	千葉県	101.1	滋賀県	103.5
京都府	107.6	長野県	100.9	兵庫県	100.2	埼玉県	101.4	大阪府	100.9	広島県	103.4
北海道	107.2	山形県	100.7	広島県	99.8	石川県	101.3	広島県	100.8	富山県	102.6
長崎県	106.6	鳥取県	100.7	富山県	99.5	広島県	100.4	新潟県	100.5	兵庫県	102.6
兵庫県	104.7	栃木県	100.6	埼玉県	99.3	兵庫県	99.6	福岡県	100.5	大阪府	101.5
石川県	104.6	東京都	100.6	宮城県	99.2	山形県	99.4	岡山県	100.2	福岡県	101.1
大分県	102.4	滋賀県	100.6	愛知県	99.2	千葉県	99.0	奈良県	99.8	大分県	101.1
徳島県	101.8	群馬県	100.5	岩手県	98.7	愛知県	98.6	北海道	99.6	山口県	100.6
佐賀県	101.5	神奈川県	100.3	石川県	98.7	岐阜県	98.0	宮城県	99.6	和歌山県	100.5
香川県	100.8	兵庫県	100.3	香川県	98.7	徳島県	97.7	滋賀県	99.4	福井県	100.4
愛媛県	100.7	岡山県	100.3	長野県	98.6	奈良県	97.5	徳島県	99.1	奈良県	100.3
福井県	100.6	佐賀県	100.3	三重県	98.6	鹿児島県	96.9	三重県	98.9	新潟県	100.0
宮城県	99.1	熊本県	100.3	奈良県	98.6	北海道	96.6	佐賀県	98.9	静岡県	100.0
奈良県	99.0	富山県	100.2	和歌山県	98.6	栃木県	96.4	群馬県	98.6	石川県	99.7
富山県	98.3	宮崎県	100.2	高知県	98.6	長崎県	95.7	栃木県	98.5	千葉県	99.6
和歌山県	97.9	石川県	100.0	千葉県	98.5	宮城県	95.5	岐阜県	98.4	岐阜県	98.9
静岡県	97.7	愛媛県	100.0	福岡県	98.5	福岡県	95.4	静岡県	98.4	香川県	98.6
愛知県	97.7	埼玉県	99.9	青森県	98.3	愛媛県	94.8	愛媛県	98.3	北海道	98.4
高知県	96.7	新潟県	99.9	島根県	98.3	高知県	94.7	岩手県	98.2	埼玉県	98.3
山口県	96.6	愛知県	99.8	鹿児島県	98.3	沖縄県	94.7	埼玉県	98.1	栃木県	98.1
熊本県	94.9	三重県	99.8	山形県	98.2	新潟県	94.2	山梨県	98.1	長崎県	97.3
新潟県	94.7	広島県	99.8	愛媛県	98.1	和歌山県	94.0	石川県	97.7	宮城県	97.1
島根県	94.0	和歌山県	99.7	静岡県	97.8	山梨県	93.0	長野県	97.6	三重県	97.1
宮崎県	93.5	山口県	99.7	鳥取県	97.8	福井県	92.5	茨城県	97.4	長野県	97.0
山形県	93.4	宮城県	99.6	秋田県	97.6	香川県	92.5	富山県	97.4	山梨県	96.7
長野県	93.3	福島県	99.6	岡山県	97.6	岩手県	92.2	鳥取県	97.3	徳島県	96.2
千葉県	93.2	岐阜県	99.6	山口県	97.5	佐賀県	92.1	長崎県	97.3	熊本県	96.1
鳥取県	92.6	京都府	99.6	徳島県	97.5	三重県	92.0	宮崎県	97.2	佐賀県	96.0
三重県	92.5	高知県	99.5	滋賀県	97.3	茨城県	91.4	高知県	97.0	鳥取県	95.9
山梨県	92.2	岩手県	99.4	福島県	97.2	秋田県	91.0	山形県	96.9	鹿児島県	95.9
岐阜県	92.2	千葉県	99.3	福井県	97.2	群馬県	89.6	大分県	96.7	島根県	95.3
秋田県	91.7	大阪府	99.3	熊本県	97.2	静岡県	89.2	秋田県	96.6	愛媛県	95.1
青森県	91.5	静岡県	99.2	新潟県	97.0	熊本県	89.2	島根県	96.4	高知県	94.9
福島県	88.8	福岡県	99.1	岐阜県	97.0	鳥取県	89.0	熊本県	96.4	福島県	94.8
鹿児島県	88.4	奈良県	98.9	佐賀県	97.0	岡山県	88.3	和歌山県	96.3	宮崎県	94.8
滋賀県	87.7	青森県	98.7	山梨県	96.8	福島県	87.2	青森県	96.2	茨城県	94.5
栃木県	87.4	徳島県	98.7	大分県	96.8	宮崎県	87.1	香川県	95.6	群馬県	93.7
埼玉県	86.2	沖縄県	98.6	茨城県	96.3	山口県	86.8	山口県	95.4	山形県	93.1
群馬県	83.4	山梨県	98.4	栃木県	96.2	長野県	86.3	福井県	95.3	青森県	92.5
岩手県	83.3	秋田県	98.3	宮崎県	95.9	青森県	86.0	鹿児島県	94.9	秋田県	88.0
茨城県	81.9	鹿児島県	98.2	群馬県	95.7	富山県	84.8	福島県	94.4	沖縄県	87.5
沖縄県	66.7	福井県	97.7	沖縄県	95.0	島根県	84.8	沖縄県	94.3	岩手県	86.8
	51.1		4.7		12.4		27.7		11.2		18.5

ウ 都道府県庁所在市別にみると、東京都区部が 111.4 と最も高く、次いで横浜市 (107.3)、京都市 (107.0) などとなっており、全国平均を上回っているのは、27 市となっている。

一方、最も低いのは那覇市 (96.6) で、次いで鳥取市 (96.8)、秋田市 (97.4) などとなっている。
(表 1-2)

表 1-2 総合及び大分類の県庁所在市別指数 (全国平均=100)

順位	総合		食料		住居		光熱・水道		家具・家事用品	
1	東京都区部	111.4	京都市	109.1	東京都区部	156.5	長崎市	117.0	長崎市	113.1
2	横浜市	107.3	東京都区部	108.0	横浜市	135.1	福島市	111.6	京都市	111.7
3	京都市	107.0	横浜市	104.9	さいたま市	115.9	山口市	111.6	大分市	111.7
4	大阪市	105.3	福井市	104.9	大阪市	114.7	山形市	110.9	宮崎市	110.8
5	名古屋市	104.5	神戸市	104.6	千葉市	107.9	青森市	110.6	高松市	110.1
6	神戸市	104.5	松江市	103.7	盛岡市	107.4	那覇市	109.9	佐賀市	109.3
7	さいたま市	103.3	大阪市	102.5	名古屋市	105.9	佐賀市	109.1	福井市	108.9
8	仙台市	103.2	水戸市	102.3	新潟市	104.8	札幌市	108.3	宇都宮市	108.3
9	千葉市	103.1	名古屋市	102.2	京都市	104.3	松江市	108.1	東京都区部	107.2
10	福岡市	103.0	金沢市	101.8	神戸市	103.1	仙台市	106.1	横浜市	106.7
11	長崎市	102.9	大津市	101.7	静岡市	102.7	岡山市	106.0	大津市	106.5
12	金沢市	102.5	仙台市	101.6	山形市	102.6	高松市	106.0	岡山市	105.7
13	松江市	102.5	さいたま市	101.6	秋田市	101.2	大分市	105.2	名古屋市	105.5
14	札幌市	102.2	奈良市	101.5	福岡市	101.2	松山市	105.1	徳島市	105.4
15	広島市	101.7	山形市	101.3	水戸市	101.1	福岡市	104.8	福岡市	105.0
16	福井市	101.6	和歌山市	100.9	仙台市	100.4	盛岡市	104.6	熊本市	104.7
17	静岡市	101.6	千葉市	100.8	松江市	99.5	秋田市	104.4	さいたま市	104.4
18	大津市	101.5	山口市	100.8	宇都宮市	97.9	高知市	104.3	大阪市	104.3
19	山形市	101.3	高知市	100.7	札幌市	96.7	富山市	104.0	新潟市	104.1
20	奈良市	101.0	長崎市	100.7	金沢市	96.2	広島市	103.4	富山市	103.7
21	岡山市	100.9	長野市	100.6	奈良市	94.6	宇都宮市	101.6	高知市	103.7
22	水戸市	100.6	那覇市	100.5	津市	94.1	金沢市	101.6	甲府市	103.5
23	宇都宮市	100.6	静岡市	100.4	大津市	94.1	水戸市	101.1	福島市	103.2
24	甲府市	100.4	福岡市	100.3	長崎市	94.1	熊本市	101.1	松江市	103.1
25	高知市	100.3	宇都宮市	99.6	青森市	93.7	静岡市	101.0	千葉市	102.8
26	大分市	100.2	甲府市	99.6	前橋市	93.5	鹿児島市	101.0	広島市	102.2
27	盛岡市	100.1	広島市	99.6	長野市	93.5	宮崎市	100.6	札幌市	101.9
28	岐阜市	99.8	札幌市	99.4	福島市	93.1	長野市	100.5	仙台市	101.9
29	和歌山市	99.8	熊本市	99.2	和歌山市	92.3	奈良市	99.5	静岡市	101.6
30	高松市	99.7	鹿児島市	99.2	熊本市	92.1	甲府市	99.2	金沢市	101.4
31	熊本市	99.7	宮崎市	99.0	富山市	91.7	徳島市	98.7	鳥取市	101.2
32	長野市	99.3	新潟市	98.8	山口市	91.0	さいたま市	98.5	岐阜市	100.9
33	新潟市	99.0	岐阜市	98.4	福井市	90.9	鳥取市	98.2	松山市	100.5
34	福島市	98.9	福島市	98.2	鳥取市	90.9	千葉市	98.1	山形市	100.2
35	富山市	98.8	津市	98.1	甲府市	90.2	東京都区部	96.8	那覇市	100.2
36	鹿児島市	98.7	大分市	97.8	広島市	90.1	名古屋市	96.8	秋田市	99.7
37	宮崎市	98.6	前橋市	97.7	徳島市	87.4	京都市	96.8	神戸市	99.1
38	青森市	98.5	鳥取市	97.7	鹿児島市	87.1	福井市	96.6	奈良市	96.9
39	山口市	98.5	青森市	97.5	岡山市	86.5	和歌山市	96.5	和歌山市	96.9
40	松山市	98.2	高松市	97.3	高知市	86.3	岐阜市	96.1	鹿児島市	96.7
41	前橋市	98.0	松山市	97.3	大分市	85.8	横浜市	95.3	前橋市	95.9
42	徳島市	98.0	盛岡市	95.8	岐阜市	85.7	津市	95.3	山口市	95.8
43	佐賀市	97.7	岡山市	95.8	佐賀市	84.9	新潟市	95.2	長野市	95.6
44	津市	97.5	佐賀市	95.6	宮崎市	84.6	神戸市	94.3	盛岡市	94.3
45	秋田市	97.4	富山市	95.3	高松市	82.6	前橋市	94.1	青森市	91.2
46	鳥取市	96.8	秋田市	94.0	松山市	76.7	大津市	93.0	津市	89.3
47	那覇市	96.6	徳島市	93.3	那覇市	76.3	大阪市	90.6	水戸市	87.6
差		14.8		15.8		80.2		26.4		25.5

(注) 差 = 最も高い県庁所在市の指数 - 最も低い県庁所在市の指数
同一指数の場合の順位は、便宜県コード順とした。

被服及び履物		保健医療		交通・通信		教育		教養娯楽		諸雑費	
岡山市	140.9	津市	103.9	東京都区部	110.8	京都市	113.4	東京都区部	106.2	名古屋市	114.2
福岡市	139.5	宇都宮市	103.3	大阪市	108.1	東京都区部	112.9	神戸市	104.1	大津市	111.1
大阪市	136.4	水戸市	103.0	横浜市	106.5	大阪市	112.9	横浜市	104.0	岡山市	110.6
東京都区部	135.2	甲府市	102.8	長崎市	106.5	大分市	112.6	千葉市	103.6	和歌山市	108.1
仙台市	133.9	松江市	102.6	京都市	106.4	横浜市	111.9	京都市	103.6	富山市	107.8
神戸市	132.5	さいたま市	102.4	神戸市	106.1	岐阜市	108.5	名古屋市	103.0	京都市	107.8
金沢市	127.7	岐阜市	102.3	盛岡市	104.4	札幌市	104.8	広島市	102.1	東京都区部	107.3
京都市	127.4	富山市	102.2	名古屋市	104.3	大津市	104.0	福岡市	102.1	横浜市	106.8
福井市	127.1	新潟市	102.1	静岡市	103.4	静岡市	103.0	大阪市	101.8	千葉市	106.6
札幌市	126.1	大分市	102.1	高知市	103.2	千葉市	102.9	前橋市	101.7	金沢市	106.3
広島市	125.1	長崎市	101.6	富山市	102.5	さいたま市	102.4	奈良市	101.3	大阪市	105.3
千葉市	124.5	名古屋市	101.5	徳島市	102.5	鹿児島市	102.2	仙台市	100.8	福岡市	105.2
横浜市	123.3	盛岡市	101.4	鹿児島市	102.5	金沢市	102.1	札幌市	100.7	奈良市	104.8
名古屋市	122.4	岡山市	101.4	松江市	102.3	名古屋市	101.8	甲府市	100.7	甲府市	104.5
熊本市	121.1	高松市	101.4	札幌市	102.0	神戸市	101.8	新潟市	100.5	仙台市	104.4
高松市	120.8	大津市	101.3	長野市	102.0	那覇市	101.5	宮崎市	100.5	さいたま市	104.4
水戸市	119.9	札幌市	101.1	広島市	101.7	広島市	101.4	さいたま市	100.0	広島市	104.4
松山市	119.2	長野市	100.7	青森市	101.5	仙台市	99.5	岡山市	100.0	神戸市	104.3
長崎市	119.2	東京都区部	100.6	和歌山市	101.5	高知市	99.4	徳島市	99.8	福井市	104.2
さいたま市	119.1	山形市	100.5	仙台市	101.4	松山市	98.7	大津市	99.6	高松市	104.1
宇都宮市	116.2	横浜市	100.5	さいたま市	101.4	山形市	98.2	金沢市	99.3	大分市	103.4
静岡市	115.6	神戸市	100.5	金沢市	101.2	宇都宮市	98.2	松山市	99.0	新潟市	102.9
松江市	115.2	宮崎市	100.5	奈良市	101.0	福岡市	97.0	盛岡市	98.8	徳島市	102.7
岐阜市	115.0	福井市	100.2	那覇市	100.9	盛岡市	96.7	岐阜市	98.8	宇都宮市	102.3
高知市	114.8	大阪市	100.2	高松市	100.8	甲府市	96.7	松江市	98.6	岐阜市	102.2
大津市	114.6	広島市	100.2	岐阜市	100.7	奈良市	96.2	長崎市	98.5	熊本市	101.9
盛岡市	114.5	佐賀市	100.2	山形市	100.6	新潟市	96.1	大分市	98.2	静岡市	101.8
大分市	114.5	和歌山市	100.0	千葉市	100.5	長崎市	95.2	佐賀市	98.1	松江市	101.5
徳島市	114.1	鳥取市	100.0	甲府市	100.5	岡山市	93.6	水戸市	97.9	長野市	101.1
甲府市	113.3	高知市	100.0	前橋市	100.1	長野市	93.3	長野市	97.8	水戸市	101.0
奈良市	113.3	仙台市	99.8	松山市	100.0	前橋市	93.1	和歌山市	97.4	札幌市	100.3
山形市	112.0	千葉市	99.7	福岡市	100.0	佐賀市	92.8	高知市	97.4	鹿児島市	100.2
宮崎市	112.0	静岡市	99.7	熊本市	100.0	徳島市	92.6	鹿児島市	97.4	宮崎市	99.4
秋田市	109.7	金沢市	99.4	水戸市	99.8	福井市	92.4	富山市	97.3	松山市	99.2
和歌山市	108.6	松山市	99.4	大津市	99.7	鳥取市	92.4	宇都宮市	97.2	山口市	99.1
福島市	106.8	青森市	99.3	岡山市	99.7	秋田市	91.4	山形市	97.1	高知市	99.1
佐賀市	106.6	熊本市	99.0	津市	99.6	青森市	91.1	静岡市	97.1	前橋市	98.9
津市	105.5	京都市	98.9	秋田市	99.5	福島市	91.0	津市	97.1	福島市	98.5
富山市	104.9	福島市	98.6	福島市	99.2	高松市	90.4	福井市	97.0	津市	98.5
青森市	103.0	那覇市	97.8	宮崎市	99.0	水戸市	89.0	熊本市	97.0	長崎市	97.2
鹿児島市	101.2	奈良市	97.7	大分市	98.7	和歌山市	88.9	高松市	96.9	青森市	96.0
鳥取市	100.6	山口市	97.7	宇都宮市	98.6	松江市	88.8	山口市	96.4	山形市	96.0
前橋市	100.5	徳島市	97.6	福井市	97.8	熊本市	88.1	鳥取市	96.0	秋田市	95.6
山口市	99.3	鹿児島市	97.3	佐賀市	97.8	津市	86.6	青森市	95.9	佐賀市	95.2
長野市	97.3	前橋市	96.6	山口市	97.3	山口市	85.8	秋田市	95.5	鳥取市	95.1
新潟市	96.2	福岡市	96.3	鳥取市	96.4	富山市	84.8	那覇市	95.4	盛岡市	94.4
那覇市	87.2	秋田市	95.1	新潟市	96.0	宮崎市	84.5	福島市	94.6	那覇市	89.5
	53.7		8.8		14.8		28.9		11.6		24.7

(2) 前回との比較

◆ 物価水準が最も高い東京都と最も低い沖縄県との差は 16.4 ポイントから 16.6 ポイントに拡大

都道府県別に「総合」の物価水準（全国平均=100）について前回（平成 14 年）と比べてみると、22 府県で上昇、3 県が前回と同水準、22 都道県で下落している。

最も高い都道府県（東京都）と最も低い都道府県（沖縄県）は前回と変わらなかったが、その差は 16.4 ポイントから 16.6 ポイントに拡大した。

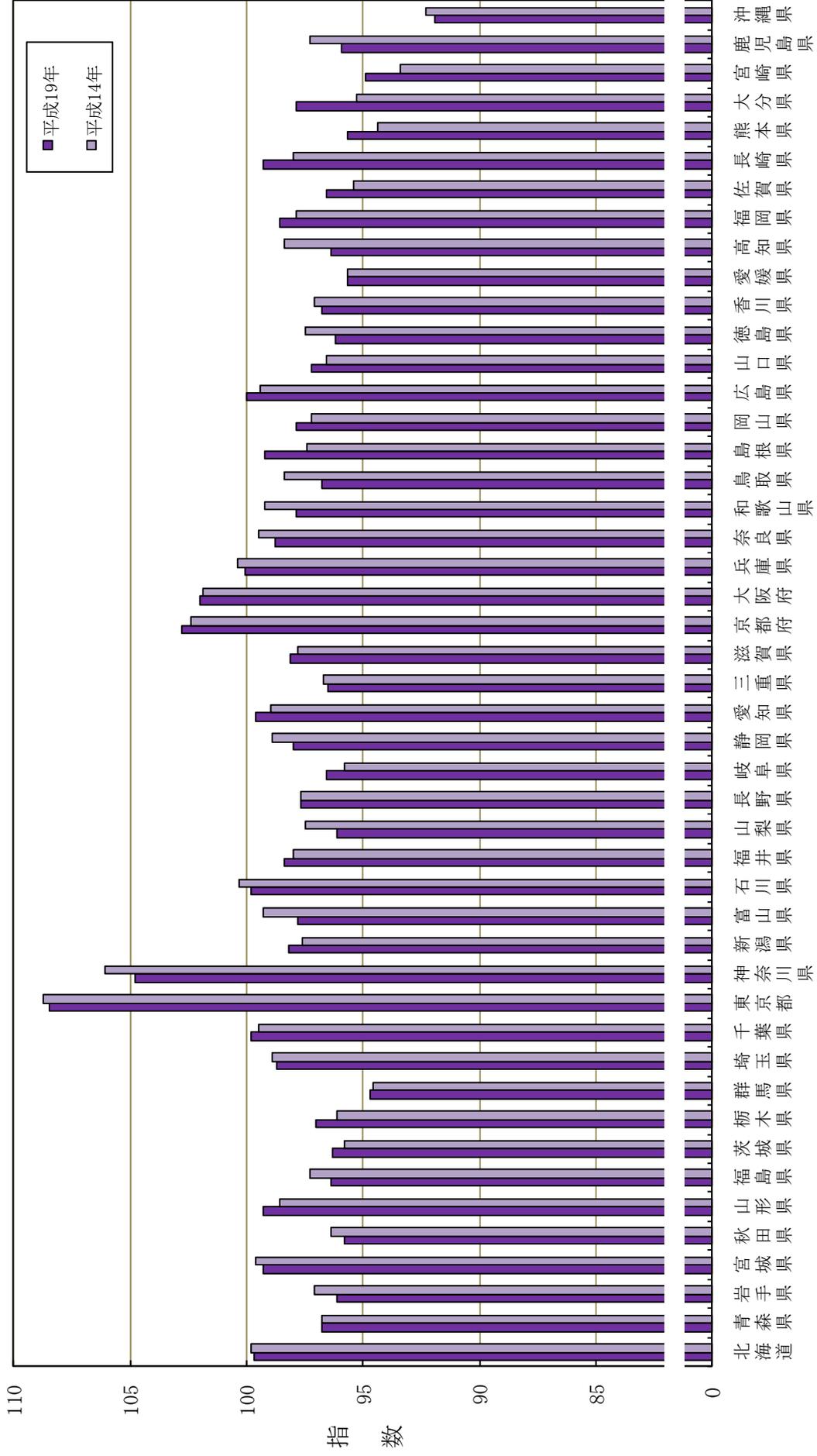
（表 1－3，図 1－2）

表 1－3 都道府県別総合指数（全国平均＝100）
（平成 14 年，19 年）

都道府県	平成19年		平成14年		指数の差
	指数	順位	指数	順位	
北海道	99.7	9	99.8	7	-0.1
青森県	96.8	29	96.8	34	0.0
岩手県	96.1	39	97.1	32	-1.0
宮城県	99.3	11	99.6	8	-0.3
秋田県	95.8	42	96.4	37	-0.6
山形県	99.3	11	98.6	17	0.7
福島県	96.4	35	97.3	29	-0.9
茨城県	96.3	37	95.8	39	0.5
栃木県	97.0	28	96.1	38	0.9
群馬県	94.7	46	94.6	44	0.1
埼玉県	98.7	16	98.9	15	-0.2
千葉県	99.8	7	99.5	9	0.3
東京都	108.5	1	108.7	1	-0.2
神奈川県	104.8	2	106.1	2	-1.3
新潟県	98.2	19	97.6	25	0.6
富山県	97.8	25	99.3	12	-1.5
石川県	99.8	7	100.3	6	-0.5
福井県	98.4	18	98.0	20	0.4
山梨県	96.1	39	97.5	26	-1.4
長野県	97.7	26	97.7	24	0.0
岐阜県	96.6	32	95.8	39	0.8
静岡県	98.0	21	98.9	15	-0.9
愛知県	99.6	10	99.0	14	0.6
三重県	96.5	34	96.7	35	-0.2
滋賀県	98.1	20	97.8	23	0.3
京都府	102.8	3	102.4	3	0.4
大阪府	102.0	4	101.9	4	0.1
兵庫県	100.1	5	100.4	5	-0.3
奈良県	98.8	15	99.5	9	-0.7
和歌山県	97.9	22	99.2	13	-1.3
鳥取県	96.8	29	98.4	18	-1.6
島根県	99.2	14	97.4	28	1.8
岡山県	97.9	22	97.2	31	0.7
広島県	100.0	6	99.4	11	0.6
山口県	97.2	27	96.6	36	0.6
徳島県	96.2	38	97.5	26	-1.3
香川県	96.8	29	97.1	32	-0.3
愛媛県	95.7	43	95.7	41	0.0
高知県	96.4	35	98.4	18	-2.0
福岡県	98.6	17	97.9	22	0.7
佐賀県	96.6	32	95.4	42	1.2
長崎県	99.3	11	98.0	20	1.3
熊本県	95.7	43	94.4	45	1.3
大分県	97.9	22	95.3	43	2.6
宮崎県	94.9	45	93.4	46	1.5
鹿児島県	95.9	41	97.3	29	-1.4
沖縄県	91.9	47	92.3	47	-0.4
差	16.6		16.4		

(注) 差＝最も高い都道府県の指数－最も低い都道府県の指数
指数の差＝平成19年の指数－14年の指数

图 1-2 都道府県別総合指数 (全国平均=100)
(平成14年, 19年)



(3) 大分類別指数

◆ 住居の物価水準は、最も高い東京都で最も低い沖縄県の約2.2倍

ア 大分類別に物価水準が最も高い都道府県と最も低い都道府県との差をみると、「住居」が80.0ポイントと最も大きく、最も高い東京都(146.7)は最も低い沖縄県(66.7)の約2.2倍となっている。

このほか、「被服及び履物」(51.1ポイント)、「教育」(27.7ポイント)、「光熱・水道」(23.1ポイント)などで差が大きくなっている。

イ 差が最も小さいのは「保健医療」の4.7ポイントで、次いで「教養娯楽」(11.2ポイント)、「食料」(11.3ポイント)などとなっている。(表1-1, 表1-4)

表1-4 都道府県別にみた大分類別指数(全国平均=100)

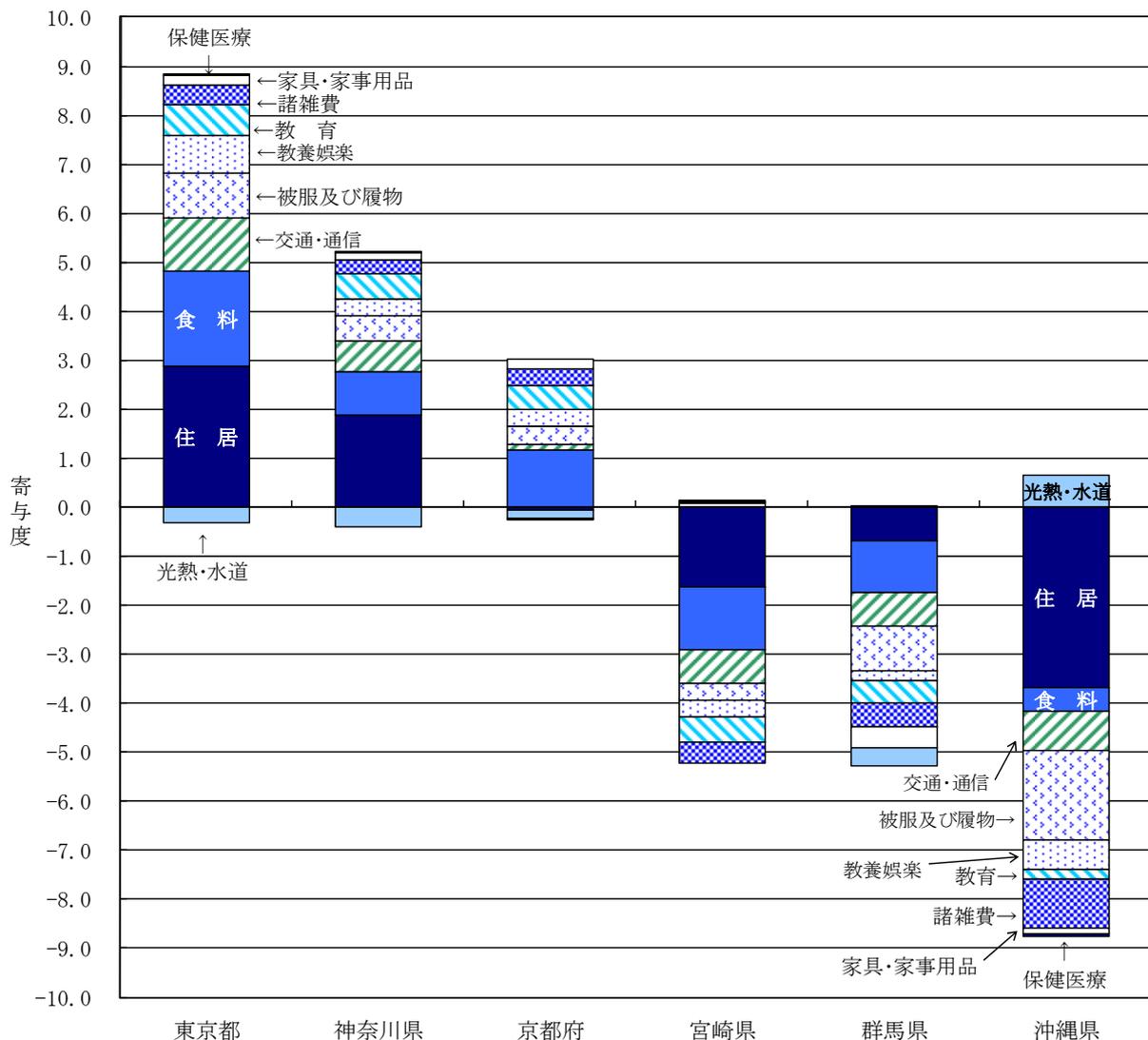
大分類	最も高い都道府県		最も低い都道府県		差	比率
総合	東京都	108.5	沖縄県	91.9	16.6	1.18
食料	東京都	106.4	岩手県	95.1	11.3	1.12
住居	東京都	146.7	沖縄県	66.7	80.0	2.20
光熱・水道	青森県	113.1	山梨県	90.0	23.1	1.26
家具・家事用品	長崎県	108.4	群馬県	89.2	19.2	1.22
被服及び履物	東京都	117.8	沖縄県	66.7	51.1	1.77
保健医療	長崎県	102.4	福井県	97.7	4.7	1.05
交通・通信	東京都	107.4	沖縄県	95.0	12.4	1.13
教育	東京都	112.5	富山県, 島根県	84.8	27.7	1.33
教養娯楽	東京都	105.5	沖縄県	94.3	11.2	1.12
諸雑費	東京都	105.3	岩手県	86.8	18.5	1.21

(注) 差 = 最も高い都道府県の指数 - 最も低い都道府県の指数

$$\text{比率} = \frac{\text{最も高い都道府県の指数}}{\text{最も低い都道府県の指数}}$$

ウ 物価水準の高い3都府県（東京都、神奈川県及び京都府）について、総合指数が全国平均より高い要因を大分類別に寄与度でみると、東京都及び神奈川県では、「住居」（それぞれ 2.9, 1.9）が最も大きな要因となっており、京都府では、「食料」（1.2）が最も大きな要因となっている。また、物価水準の低い3県（沖縄県、群馬県、宮崎県）について全国平均より低い要因をみると、沖縄県及び宮崎県では「住居」（それぞれ-3.7, -1.6）が最も大きく、群馬県では「食料」（-1.1）が最も大きな要因となっている。（図1-3、表1-5、表1-6）

図1-3 総合指数に対する大分類別寄与度
（総合指数上位3位及び下位3位の都道府県）



● 寄与度
物価水準全体（総合指数）に対して、各内訳項目がどれだけ影響したかを示したものの。この報告書においては、ラスパイレス類似算式の指数の寄与度とパーシェ類似算式の指数の寄与度の平均値を、近似的な値として用いている。したがって、各内訳項目の寄与度を足し上げても、総合の寄与度（総合指数-100）には必ずしも一致しない。

表 1 - 5 大分類別指数（全国平均＝100）及び総合指数に対する大分類別寄与度
（総合指数上位 3 位及び下位 3 位の都道府県）

大分類	1 位		2 位		3 位	
	東京都		神奈川県		京都府	
	指数	寄与度	指数	寄与度	指数	寄与度
総合	108.5	8.5	104.8	4.8	102.8	2.8
食料	106.4	1.9	103.0	0.9	103.8	1.2
住居	146.7	2.9	129.5	1.9	99.3	0.0
光熱・水道	96.1	-0.3	94.9	-0.4	97.6	-0.2
家具・家事用品	104.8	0.2	104.1	0.2	105.8	0.2
被服及び履物	117.8	0.9	110.3	0.5	107.6	0.4
保健医療	100.6	0.0	100.3	0.0	99.6	0.0
交通・通信	107.4	1.1	104.0	0.6	100.8	0.1
教育	112.5	0.6	111.4	0.5	112.0	0.5
教養娯楽	105.5	0.7	102.3	0.3	102.5	0.3
諸雑費	105.3	0.4	103.5	0.3	103.9	0.3

大分類	45位		46位		47位	
	宮崎県		群馬県		沖縄県	
	指数	寄与度	指数	寄与度	指数	寄与度
総合	94.9	-5.1	94.7	-5.3	91.9	-8.1
食料	95.6	-1.3	96.4	-1.1	98.3	-0.5
住居	79.2	-1.6	89.8	-0.7	66.7	-3.7
光熱・水道	100.2	0.0	95.3	-0.4	108.4	0.7
家具・家事用品	102.5	0.1	89.2	-0.4	96.5	-0.1
被服及び履物	93.5	-0.4	83.4	-0.9	66.7	-1.8
保健医療	100.2	0.0	100.5	0.0	98.6	-0.1
交通・通信	95.9	-0.7	95.7	-0.7	95.0	-0.8
教育	87.1	-0.5	89.6	-0.5	94.7	-0.2
教養娯楽	97.2	-0.3	98.6	-0.2	94.3	-0.6
諸雑費	94.8	-0.4	93.7	-0.5	87.5	-1.0

表 1-6 都道府県別大分類指数 (全国平均=100) 及び総合指数に対する大分類別寄与度

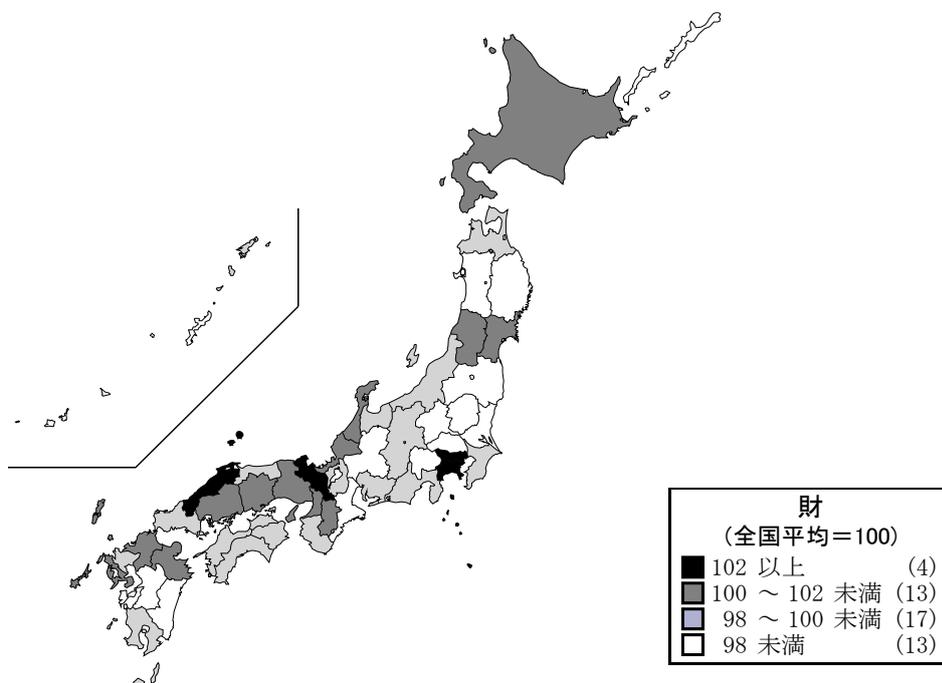
	総合	食料		住居		光熱・水道		家具・家事用品		被服及び履物		保健医療		交通・通信		教育		教養娯楽		諸雑費	
		指数	寄与度	指数	寄与度	指数	寄与度	指数	寄与度	指数	寄与度	指数	寄与度	指数	寄与度	指数	寄与度	指数	寄与度	指数	寄与度
北海道	99.7	97.2	-0.9	88.9	-0.8	112.4	1.0	102.4	0.1	107.2	0.4	101.5	0.1	100.4	0.1	96.6	-0.1	99.6	-0.1	98.4	-0.1
青森県	96.8	96.4	-1.1	89.4	-0.6	113.1	1.1	96.6	-0.1	91.5	-0.4	98.7	-0.1	98.3	-0.3	86.0	-0.6	96.2	-0.5	92.5	-0.6
岩手県	96.1	95.1	-1.5	99.3	-0.1	108.1	0.7	94.6	-0.2	83.3	-0.9	99.4	0.0	98.7	-0.2	92.2	-0.3	98.2	-0.2	86.8	-1.2
宮城県	99.3	99.2	-0.2	92.1	-0.5	109.1	0.8	100.2	0.0	99.1	0.0	99.6	0.0	99.2	-0.1	95.5	-0.2	99.6	0.0	97.1	-0.2
秋田県	95.8	95.5	-1.4	88.1	-0.8	106.2	0.5	102.7	0.1	91.7	-0.4	98.3	-0.1	97.6	-0.4	91.0	-0.3	96.6	-0.4	88.0	-1.1
山形県	99.3	100.3	0.1	95.9	-0.3	112.3	1.0	101.3	0.1	93.4	-0.3	100.7	0.0	98.2	-0.3	99.4	0.0	96.9	-0.4	93.1	-0.6
福島県	96.4	97.0	-0.9	89.0	-0.7	107.6	0.6	103.0	0.1	88.8	-0.6	99.6	0.0	97.2	-0.4	87.2	-0.6	94.4	-0.7	94.8	-0.4
茨城県	96.3	96.8	-1.0	96.0	-0.3	105.0	0.4	97.4	-0.1	81.9	-1.1	101.6	0.1	96.3	-0.6	91.4	-0.4	97.4	-0.3	94.5	-0.4
栃木県	97.0	97.7	-0.7	89.2	-0.7	102.2	0.2	100.4	0.0	87.4	-0.7	100.6	0.0	96.2	-0.6	96.4	-0.1	98.5	-0.2	98.1	-0.1
群馬県	94.7	96.4	-1.1	89.8	-0.7	95.3	-0.4	89.2	-0.4	83.4	-0.9	100.5	0.0	95.7	-0.7	89.6	-0.5	98.6	-0.2	93.7	-0.5
埼玉県	98.7	99.5	-0.2	109.4	0.6	94.2	-0.5	98.8	0.0	86.2	-0.8	99.9	0.0	99.3	-0.1	101.4	0.1	98.1	-0.3	98.3	-0.1
千葉県	99.8	100.2	0.1	104.8	0.3	101.4	0.1	98.3	-0.1	93.2	-0.4	99.3	0.0	98.5	-0.2	99.0	0.0	101.1	0.1	99.6	0.0
東京都	108.5	106.4	1.9	146.7	2.9	96.1	-0.3	104.8	0.2	117.8	0.9	100.6	0.0	107.4	1.1	112.5	0.6	105.3	0.7	105.3	0.4
神奈川県	104.8	103.0	-0.9	129.5	1.9	94.9	-0.4	104.1	0.2	110.3	0.5	100.3	0.0	104.0	0.6	111.4	0.5	102.3	0.3	103.5	0.3
新潟県	98.2	98.4	-0.5	94.2	-0.4	98.2	0.2	102.4	0.1	94.7	-0.3	99.9	0.0	97.0	-0.5	94.2	-0.2	100.5	0.1	100.0	0.0
富山県	97.8	97.4	-0.8	88.1	-0.7	106.5	0.5	92.7	-0.3	98.3	-0.1	100.2	0.0	99.5	-0.1	84.8	-0.6	97.4	-0.4	102.6	0.2
石川県	99.8	100.9	0.3	90.1	-0.6	103.5	0.3	102.1	0.1	104.6	0.2	100.0	0.0	98.7	-0.2	101.3	0.0	97.7	-0.3	99.7	0.0
福井県	98.4	103.5	1.1	87.7	-0.8	99.6	0.0	90.5	-0.4	100.6	0.0	97.7	-0.1	97.2	-0.4	92.5	-0.3	95.3	-0.6	100.4	0.0
山梨県	96.1	99.8	-0.1	88.3	-0.7	90.0	-0.8	89.3	-0.4	92.2	-0.4	98.4	-0.1	96.8	-0.5	93.0	-0.3	98.1	-0.2	96.7	-0.3
長野県	97.7	100.9	0.3	90.4	-0.6	101.5	0.1	91.7	-0.3	93.3	-0.4	100.9	0.0	98.6	-0.2	86.3	-0.6	97.6	-0.3	97.0	-0.2
岐阜県	96.6	97.4	-0.8	84.9	-1.0	97.5	-0.2	97.3	-0.1	92.2	-0.4	99.6	0.0	97.0	-0.5	98.0	-0.1	98.4	-0.2	98.9	-0.1
静岡県	98.0	99.5	-0.2	95.8	-0.3	97.6	-0.2	95.4	-0.2	97.7	-0.1	99.2	0.0	97.8	-0.4	89.2	-0.5	98.4	-0.2	100.0	0.0
愛知県	99.6	99.2	-0.2	97.3	-0.2	97.1	-0.2	102.4	0.1	97.7	-0.1	99.8	0.0	99.2	-0.1	98.6	-0.1	101.2	0.2	104.5	0.4
三重県	96.5	97.5	-0.7	84.3	-1.1	99.6	0.0	93.0	-0.3	92.5	-0.4	99.8	0.0	98.6	-0.2	92.0	-0.4	98.9	-0.1	97.1	-0.2
滋賀県	98.1	100.5	0.1	88.0	-0.8	92.6	-0.6	101.1	0.0	87.7	-0.7	100.6	0.0	97.3	-0.4	104.1	0.2	99.4	-0.1	103.5	0.3
京都府	102.8	103.8	1.2	99.3	0.0	97.6	-0.2	105.8	0.2	107.6	0.4	99.6	0.0	100.8	0.1	112.0	0.5	102.5	0.3	103.9	0.3
大阪府	102.0	101.7	0.5	106.9	0.5	93.9	-0.5	100.7	0.0	107.7	0.4	99.3	0.0	102.9	0.4	111.0	0.5	100.9	0.1	101.5	0.1
兵庫県	100.1	100.9	0.3	93.9	-0.4	96.1	-0.3	97.5	-0.1	104.7	0.2	100.3	0.0	100.2	0.0	99.6	0.0	101.3	0.2	102.6	0.2
奈良県	98.8	101.3	0.4	84.3	-1.1	102.4	0.2	94.1	-0.2	99.0	-0.1	98.9	-0.1	98.6	-0.2	97.5	-0.1	99.8	0.0	100.3	0.0
和歌山県	97.9	101.2	0.4	86.2	-0.9	97.6	-0.2	94.8	-0.2	97.9	-0.1	99.7	0.0	98.6	-0.2	94.0	-0.3	96.3	-0.5	100.5	0.0
鳥取県	96.8	99.0	-0.3	85.6	-1.1	102.5	0.2	93.8	-0.3	92.6	-0.4	100.7	0.0	97.8	-0.4	89.0	-0.4	97.3	-0.3	95.9	-0.3
島根県	99.2	103.7	1.1	89.5	-0.8	109.9	0.8	100.5	0.0	94.0	-0.3	101.8	0.1	98.3	-0.3	84.8	-0.6	96.4	-0.4	95.3	-0.4
岡山県	97.9	95.8	-1.3	81.2	-1.4	105.7	0.4	101.4	0.1	111.4	0.6	100.3	0.0	97.6	-0.4	88.3	-0.4	100.2	0.0	104.4	0.4
広島県	100.0	98.8	-0.3	85.8	-1.0	106.5	0.5	101.8	0.1	109.9	0.5	99.8	0.0	99.8	0.0	100.4	0.0	100.8	0.1	103.4	0.3
山口県	97.2	99.2	-0.2	83.9	-1.2	107.4	0.6	92.5	-0.3	96.6	-0.2	99.7	0.0	97.5	-0.4	86.8	-0.5	95.4	-0.6	100.6	0.0
徳島県	96.2	95.4	-1.3	79.2	-1.5	99.4	0.0	98.8	0.0	101.8	0.1	98.7	-0.1	97.5	-0.4	97.7	-0.1	99.1	-0.1	96.2	-0.3
香川県	96.8	96.2	-1.1	77.9	-1.5	106.0	0.4	103.5	0.1	100.8	0.0	101.1	0.1	98.7	-0.2	92.5	-0.3	95.6	-0.6	98.6	-0.1
愛媛県	95.7	97.4	-0.8	70.3	-2.5	103.3	0.3	95.4	-0.2	100.7	0.0	100.0	0.0	98.1	-0.3	94.8	-0.2	98.3	-0.2	95.1	-0.4
高知県	96.4	98.5	-0.4	77.2	-1.6	100.6	0.1	98.2	-0.1	96.7	-0.2	99.5	0.0	98.6	-0.2	94.7	-0.2	97.0	-0.4	94.9	-0.5
福岡県	98.6	97.1	-0.9	85.7	-1.0	105.4	0.4	98.5	-0.1	108.4	0.4	99.1	0.0	98.5	-0.2	95.4	-0.2	100.5	0.1	101.1	0.1
佐賀県	96.6	95.2	-1.4	79.6	-1.5	110.4	0.8	99.8	0.0	101.5	0.1	100.3	0.0	97.0	-0.5	92.1	-0.3	98.9	-0.1	96.0	-0.3
長崎県	99.3	98.0	-0.6	86.6	-1.0	109.1	0.7	108.4	0.3	106.6	0.3	102.4	0.1	100.9	0.1	95.7	-0.2	97.3	-0.3	97.3	-0.2
熊本県	95.7	95.4	-1.4	84.0	-1.1	103.2	0.3	97.7	-0.1	94.9	-0.3	100.3	0.0	97.2	-0.4	89.2	-0.5	96.4	-0.4	96.1	-0.3
大分県	97.9	96.7	-1.0	82.9	-1.3	103.7	0.3	102.1	0.1	102.4	0.1	101.5	0.1	96.8	-0.5	111.1	0.4	96.7	-0.4	101.1	0.1
宮崎県	94.9	95.6	-1.3	79.2	-1.6	100.2	0.0	102.5	0.1	93.5	-0.4	100.2	0.0	95.9	-0.7	87.1	-0.5	97.2	-0.3	94.8	-0.4
鹿児島県	95.9	98.7	-0.4	80.1	-1.5	100.8	0.1	95.5	-0.2	88.4	-0.7	98.2	-0.1	98.3	-0.3	96.9	-0.1	94.9	-0.6	95.9	-0.3
沖縄県	91.9	98.3	-0.5	66.7	-3.7	108.4	0.7	96.5	-0.1	66.7	-1.8	98.6	-0.1	95.0	-0.8	94.7	-0.2	94.3	-0.6	87.5	-1.0

(4) 財・サービス分類別指数

- ◆ 財の物価水準は東京都で最も高く、近畿地方で高い県が多い
- ◆ サービスの物価水準は東京都で最も高く、東京都及びその周辺県で高い傾向がみられる

ア 都道府県別に「財」の物価水準をみると、東京都が105.1と最も高く、次いで京都府(103.0)、島根県(102.3)などとなっており、最も高い東京都と最も低い群馬県(94.8)との差は10.3ポイントとなっている。また、近畿地方で全国平均より高い県が多くみられる。(図1-4、表1-7)

図1-4 都道府県別指数(財)



(注) 財・サービス分類については「付録VI 指数項目について」を参照

表1-7 財・サービス分類の都道府県別指数（全国平均=100）

順位	総合		財		農水畜産物		工業製品		電気・都市 ガス・水道	
	都道府県	指数	都道府県	指数	都道府県	指数	都道府県	指数	都道府県	指数
1	東京都	108.5	東京都	105.1	東京都	107.3	東京都	106.3	青森県	115.8
2	神奈川県	104.8	京都府	103.0	京都府	105.7	京都府	103.5	沖縄県	115.2
3	京都府	102.8	島根県	102.3	大阪府	104.6	神奈川県	103.3	北海道	114.5
4	大阪府	102.0	神奈川県	102.2	沖縄県	103.5	大阪府	102.5	山形県	113.0
5	兵庫県	100.1	大阪府	101.9	兵庫県	103.1	福井県	101.7	宮城県	111.5
6	広島県	100.0	広島県	101.6	神奈川県	102.6	長崎県	101.6	佐賀県	111.0
7	千葉県	99.8	長崎県	101.6	島根県	102.6	島根県	101.3	岩手県	109.4
8	石川県	99.8	北海道	101.2	和歌山県	102.1	石川県	101.2	福島県	109.2
9	北海道	99.7	福井県	101.1	滋賀県	101.7	広島県	101.2	島根県	108.6
10	愛知県	99.6	山形県	101.0	奈良県	101.5	兵庫県	101.0	香川県	108.0
11	宮城県	99.3	石川県	101.0	福井県	100.9	岡山県	100.8	長崎県	107.4
12	山形県	99.3	兵庫県	100.8	山梨県	100.6	大分県	100.5	広島県	106.5
13	長崎県	99.3	岡山県	100.6	長野県	100.5	山形県	100.1	秋田県	106.0
14	島根県	99.2	宮城県	100.5	埼玉県	99.7	北海道	100.0	茨城県	105.3
15	奈良県	98.8	福岡県	100.3	広島県	99.6	愛媛県	99.9	山口県	104.6
16	埼玉県	98.7	大分県	100.1	山口県	99.5	福岡県	99.9	福岡県	104.0
17	福岡県	98.6	奈良県	100.0	千葉県	99.4	愛知県	99.7	奈良県	103.9
18	福井県	98.4	高知県	99.7	高知県	99.3	徳島県	99.7	岡山県	103.7
19	新潟県	98.2	愛媛県	99.6	福岡県	99.3	香川県	99.6	富山県	103.1
20	滋賀県	98.1	山口県	99.5	山形県	99.2	静岡県	99.5	千葉県	102.9
21	静岡県	98.0	和歌山県	99.4	鹿児島県	98.9	高知県	99.5	愛媛県	102.7
22	和歌山県	97.9	香川県	99.4	北海道	98.7	宮城県	99.3	栃木県	102.3
23	岡山県	97.9	愛知県	99.3	宮城県	98.7	和歌山県	99.3	石川県	102.1
24	大分県	97.9	佐賀県	99.1	石川県	98.7	新潟県	99.1	大分県	101.6
25	富山県	97.8	徳島県	98.9	三重県	98.7	奈良県	99.1	鹿児島県	101.5
26	長野県	97.7	富山県	98.7	長崎県	98.4	鳥取県	99.1	熊本県	101.3
27	山口県	97.2	静岡県	98.7	愛知県	97.8	山口県	98.8	高知県	100.8
28	栃木県	97.0	鳥取県	98.7	大分県	97.7	滋賀県	98.6	鳥取県	100.5
29	青森県	96.8	青森県	98.6	新潟県	96.9	富山県	98.5	徳島県	98.9
30	鳥取県	96.8	千葉県	98.6	岡山県	96.9	佐賀県	98.4	宮崎県	98.4
31	香川県	96.8	長野県	98.5	静岡県	96.8	長野県	98.3	三重県	98.2
32	岐阜県	96.6	新潟県	98.4	富山県	96.0	千葉県	97.8	岐阜県	98.0
33	佐賀県	96.6	滋賀県	98.2	群馬県	95.8	熊本県	97.7	愛知県	97.8
34	三重県	96.5	鹿児島県	98.0	愛媛県	95.8	宮崎県	97.7	埼玉県	97.7
35	福島県	96.4	福島県	97.6	岐阜県	95.7	青森県	97.3	静岡県	97.4
36	高知県	96.4	秋田県	97.5	岩手県	95.3	鹿児島県	97.3	東京都	97.3
37	茨城県	96.3	埼玉県	97.4	青森県	95.1	秋田県	97.2	京都府	96.4
38	徳島県	96.2	熊本県	97.2	栃木県	95.0	埼玉県	96.9	福井県	96.3
39	岩手県	96.1	岩手県	97.1	鳥取県	94.6	山梨県	96.9	神奈川県	96.0
40	山梨県	96.1	宮崎県	97.1	秋田県	94.5	岐阜県	96.9	和歌山県	95.8
41	鹿児島県	95.9	三重県	97.0	徳島県	94.5	福島県	96.8	長野県	95.3
42	秋田県	95.8	山梨県	96.9	佐賀県	94.3	三重県	96.2	兵庫県	95.1
43	愛媛県	95.7	岐阜県	96.9	福島県	94.0	岩手県	96.1	群馬県	94.9
44	熊本県	95.7	栃木県	96.4	茨城県	94.0	栃木県	95.8	新潟県	94.6
45	宮崎県	94.9	茨城県	96.0	宮崎県	92.7	茨城県	95.1	大阪府	94.4
46	群馬県	94.7	沖縄県	95.9	香川県	92.4	群馬県	94.3	山梨県	90.1
47	沖縄県	91.9	群馬県	94.8	熊本県	92.3	沖縄県	91.8	滋賀県	89.4
差		16.6		10.3		15.0		14.5		26.4

(注) 差 = 最も高い都道府県の指数 - 最も低い都道府県の指数

同一指数の場合の順位は、便宜県コード順とした。

表1-7 財・サービス分類の都道府県別指数（全国平均=100）（続き）

順位	出版物		サービス		公共サービス		一般サービス		外食	
	都道府県	指数	都道府県	指数	都道府県	指数	都道府県	指数	都道府県	指数
1	石川県	103.2	東京都	112.7	山形県	102.3	東京都	120.6	福井県	107.6
2	北海道	103.1	神奈川県	108.0	福岡県	101.6	神奈川県	112.8	東京都	106.0
3	長野県	103.1	京都府	102.4	京都府	101.5	京都府	103.1	富山県	104.4
4	愛知県	103.1	大阪府	102.2	北海道	101.2	大阪府	103.1	栃木県	103.4
5	徳島県	103.1	千葉県	101.5	神奈川県	101.2	千葉県	102.2	新潟県	102.9
6	福井県	103.0	埼玉県	100.3	東京都	101.1	埼玉県	100.7	静岡県	102.7
7	佐賀県	102.9	愛知県	100.0	大阪府	100.9	愛知県	99.9	島根県	102.7
8	宮城県	102.8	兵庫県	99.2	宮城県	100.8	兵庫県	98.9	千葉県	102.4
9	島根県	102.8	石川県	98.1	青森県	100.7	滋賀県	97.9	長野県	102.3
10	岡山県	102.8	滋賀県	98.0	秋田県	100.4	石川県	97.3	神奈川県	102.2
11	新潟県	102.7	広島県	98.0	千葉県	100.4	静岡県	97.0	石川県	101.8
12	三重県	102.6	新潟県	97.9	佐賀県	100.3	広島県	96.7	北海道	101.3
13	鳥取県	102.6	栃木県	97.8	長野県	100.2	栃木県	96.5	山形県	101.1
14	広島県	102.6	宮城県	97.7	愛知県	100.2	新潟県	96.4	福島県	101.0
15	富山県	102.5	北海道	97.6	長崎県	100.2	奈良県	96.2	山口県	100.9
16	京都府	102.2	奈良県	97.2	福島県	100.1	宮城県	95.5	鳥取県	100.7
17	福岡県	102.0	静岡県	97.1	新潟県	100.0	福井県	95.3	山梨県	100.5
18	愛媛県	101.9	山形県	97.0	岐阜県	99.9	茨城県	95.0	群馬県	100.3
19	滋賀県	101.8	茨城県	96.8	広島県	99.9	富山県	95.0	和歌山県	100.2
20	兵庫県	101.8	長野県	96.7	岩手県	99.8	和歌山県	95.0	京都府	99.9
21	香川県	101.8	富山県	96.6	栃木県	99.7	北海道	94.9	奈良県	99.9
22	山口県	101.7	岐阜県	96.4	埼玉県	99.7	長野県	94.2	茨城県	99.8
23	高知県	101.6	福岡県	96.4	兵庫県	99.7	三重県	94.1	埼玉県	99.5
24	奈良県	101.5	長崎県	96.3	島根県	99.7	山梨県	94.0	青森県	99.4
25	和歌山県	101.2	和歌山県	95.9	茨城県	99.4	岐阜県	93.9	愛知県	99.4
26	大阪府	101.1	三重県	95.8	石川県	99.4	長崎県	93.6	広島県	99.1
27	長崎県	100.3	山梨県	95.0	大分県	99.2	山形県	93.0	宮崎県	99.1
28	宮崎県	100.3	島根県	95.0	岡山県	99.1	群馬県	92.9	三重県	99.0
29	茨城県	99.9	大分県	95.0	宮崎県	99.1	福岡県	92.7	滋賀県	98.8
30	栃木県	99.9	福島県	94.8	熊本県	98.8	大分県	91.9	沖縄県	98.6
31	群馬県	99.9	福井県	94.8	鹿児島県	98.8	島根県	91.6	鹿児島県	98.5
32	山梨県	99.8	群馬県	94.7	富山県	98.7	岡山県	91.4	宮城県	98.1
33	鹿児島県	99.5	岩手県	94.6	奈良県	98.6	鳥取県	91.2	岩手県	97.8
34	東京都	98.7	岡山県	94.5	香川県	98.6	福島県	91.0	秋田県	97.8
35	大分県	98.7	青森県	94.2	三重県	98.4	山口県	91.0	岐阜県	97.8
36	埼玉県	98.5	鳥取県	94.2	山口県	98.4	岩手県	90.8	佐賀県	97.5
37	千葉県	98.5	山口県	94.1	高知県	98.4	熊本県	90.4	長崎県	97.4
38	神奈川県	98.5	熊本県	93.8	鳥取県	98.2	香川県	90.3	熊本県	97.4
39	熊本県	97.5	秋田県	93.5	滋賀県	98.1	青森県	89.4	兵庫県	96.7
40	岐阜県	97.4	香川県	93.5	愛媛県	98.1	徳島県	89.3	香川県	95.9
41	福島県	96.1	佐賀県	93.4	徳島県	97.9	鹿児島県	89.1	福岡県	95.6
42	山形県	94.6	鹿児島県	93.1	群馬県	97.3	佐賀県	88.6	徳島県	95.2
43	沖縄県	94.3	徳島県	92.7	和歌山県	97.2	秋田県	88.5	愛媛県	95.2
44	岩手県	94.0	高知県	92.4	静岡県	97.1	高知県	88.5	大分県	95.0
45	秋田県	93.8	宮崎県	92.1	山梨県	96.4	宮崎県	87.2	高知県	94.8
46	青森県	93.4	愛媛県	90.7	沖縄県	94.7	愛媛県	86.2	大阪府	93.8
47	静岡県	92.8	沖縄県	87.1	福井県	94.5	沖縄県	82.4	岡山県	92.5
差		10.4		25.6		7.8		38.2		15.1

		別掲									
		耐久消費財		半耐久消費財		非耐久消費財		公共料金			
民営家賃		他のサービス									
東京都	178.0	東京都	116.1	岩手県	104.4	東京都	114.7	島根県	104.4	山形県	104.6
神奈川県	142.2	神奈川県	111.2	大分県	103.5	岡山県	109.1	東京都	103.6	青森県	104.2
埼玉県	115.7	大阪府	105.9	神奈川県	102.2	広島県	109.1	京都府	102.6	北海道	104.0
千葉県	109.6	京都府	104.2	新潟県	102.1	長崎県	107.6	山形県	101.5	宮城県	103.2
大阪府	107.8	愛知県	103.0	徳島県	102.1	神奈川県	107.1	宮城県	101.4	佐賀県	102.8
京都府	104.1	千葉県	100.8	山形県	101.7	福岡県	106.8	福井県	101.4	福島県	102.3
山梨県	95.9	兵庫県	100.7	東京都	101.7	京都府	106.6	大阪府	101.3	福岡県	102.1
宮城県	95.7	滋賀県	100.3	大阪府	101.7	北海道	105.0	沖縄県	101.3	岩手県	102.0
兵庫県	94.7	埼玉県	98.4	和歌山県	101.7	大阪府	104.7	神奈川県	101.2	長崎県	101.9
静岡県	92.6	和歌山県	98.4	京都府	101.0	兵庫県	103.3	石川県	101.1	島根県	101.7
新潟県	90.6	広島県	98.4	山口県	101.0	大分県	103.2	奈良県	101.1	秋田県	101.6
茨城県	89.5	石川県	98.3	北海道	100.9	佐賀県	103.0	長崎県	100.7	広島県	101.4
山形県	88.4	奈良県	97.9	福島県	100.9	徳島県	102.4	兵庫県	100.6	千葉県	101.0
長野県	88.0	北海道	97.5	茨城県	100.9	愛媛県	100.7	北海道	100.5	香川県	100.8
愛知県	87.7	大分県	96.9	石川県	100.8	石川県	100.4	広島県	100.5	茨城県	100.7
栃木県	85.9	岐阜県	96.6	香川県	100.8	富山県	100.3	山口県	100.3	栃木県	100.3
広島県	85.7	長崎県	96.1	宮崎県	100.8	香川県	100.3	高知県	100.3	岡山県	100.2
群馬県	84.5	栃木県	96.0	埼玉県	100.7	福井県	100.1	和歌山県	100.1	東京都	100.1
滋賀県	84.0	三重県	96.0	秋田県	100.6	愛知県	98.9	千葉県	99.8	京都府	100.1
岩手県	83.5	静岡県	95.7	福井県	100.3	高知県	98.8	鳥取県	99.7	神奈川県	100.0
福島県	83.0	新潟県	95.0	静岡県	100.1	新潟県	98.6	愛媛県	99.7	石川県	100.0
石川県	81.4	福岡県	94.6	長崎県	100.1	静岡県	98.5	鹿児島県	99.7	奈良県	99.9
岡山県	81.4	宮城県	94.3	愛知県	100.0	宮城県	98.4	長野県	99.6	山口県	99.9
福岡県	80.8	茨城県	94.1	岐阜県	99.7	山形県	98.0	青森県	99.4	富山県	99.8
奈良県	80.5	富山県	93.8	青森県	99.5	熊本県	96.9	愛知県	99.3	大分県	99.8
島根県	79.7	福井県	93.8	滋賀県	99.5	宮崎県	96.7	滋賀県	99.3	愛知県	99.6
長崎県	78.6	岡山県	93.0	長野県	99.4	島根県	96.2	福岡県	99.3	沖縄県	99.6
富山県	78.4	長野県	92.4	鹿児島県	99.4	奈良県	96.1	岡山県	99.2	岐阜県	99.5
鳥取県	76.5	熊本県	92.2	群馬県	99.0	鳥取県	95.6	大分県	99.0	鹿児島県	99.5
秋田県	75.8	群馬県	91.8	奈良県	99.0	秋田県	95.0	香川県	98.9	熊本県	99.4
三重県	75.8	香川県	91.4	広島県	99.0	千葉県	94.7	埼玉県	98.8	埼玉県	99.3
北海道	75.4	山梨県	91.3	富山県	98.6	山口県	94.7	福島県	98.6	愛媛県	99.3
香川県	75.1	山口県	91.2	岡山県	98.5	和歌山県	94.6	佐賀県	98.6	大阪府	99.2
福井県	74.0	山形県	90.9	栃木県	98.4	青森県	93.8	静岡県	98.5	長野県	99.1
高知県	74.0	徳島県	90.6	福岡県	98.1	長野県	92.9	富山県	98.4	高知県	99.0
徳島県	73.9	鳥取県	90.4	宮城県	97.9	山梨県	92.7	三重県	98.0	宮崎県	98.9
鹿児島県	73.9	青森県	89.7	兵庫県	97.9	岐阜県	92.3	岩手県	97.8	鳥取県	98.8
熊本県	73.6	岩手県	89.6	島根県	97.7	三重県	92.1	茨城県	97.8	新潟県	98.6
山口県	73.0	高知県	89.5	愛媛県	97.7	滋賀県	92.1	新潟県	97.8	兵庫県	98.6
佐賀県	72.4	島根県	89.4	熊本県	97.7	栃木県	90.9	山梨県	97.7	三重県	98.4
岐阜県	72.2	佐賀県	89.3	三重県	97.5	福島県	90.3	徳島県	97.7	徳島県	98.2
大分県	70.0	鹿児島県	89.1	山梨県	97.4	埼玉県	89.6	秋田県	97.5	静岡県	97.3
宮崎県	69.8	福島県	88.8	佐賀県	97.4	鹿児島県	89.2	岐阜県	97.4	和歌山県	96.9
青森県	69.5	愛媛県	88.0	高知県	97.3	岩手県	88.7	栃木県	97.3	群馬県	96.8
和歌山県	69.5	沖縄県	87.9	鳥取県	96.7	群馬県	86.9	熊本県	97.2	滋賀県	96.0
愛媛県	66.8	秋田県	87.4	千葉県	96.3	茨城県	85.3	宮崎県	96.6	福井県	95.1
沖縄県	59.3	宮崎県	86.9	沖縄県	93.9	沖縄県	73.0	群馬県	95.9	山梨県	95.1
	118.7		29.2		10.5		41.7		8.5		9.5

イ 「財」の内訳をみると、「耐久消費財」（家電製品など）は岩手県が 104.4 と最も高く、最も低い沖縄県（93.9）との差は 10.5 ポイントとなっている。「非耐久消費財」（食品など）は島根県が 104.4 と最も高く、最も低い群馬県（95.9）との差は 8.5 ポイントとなっている。また、「半耐久消費財」（衣料品など）は東京都が 114.7 と最も高く、最も低い沖縄県（73.0）との差は 41.7 ポイントとなっており、「耐久消費財」、「非耐久消費財」に比べて差が大きくなっている。

（表 1－7，表 1－8）

表 1－8 都道府県別にみた財の内訳別指数（全国平均＝100）

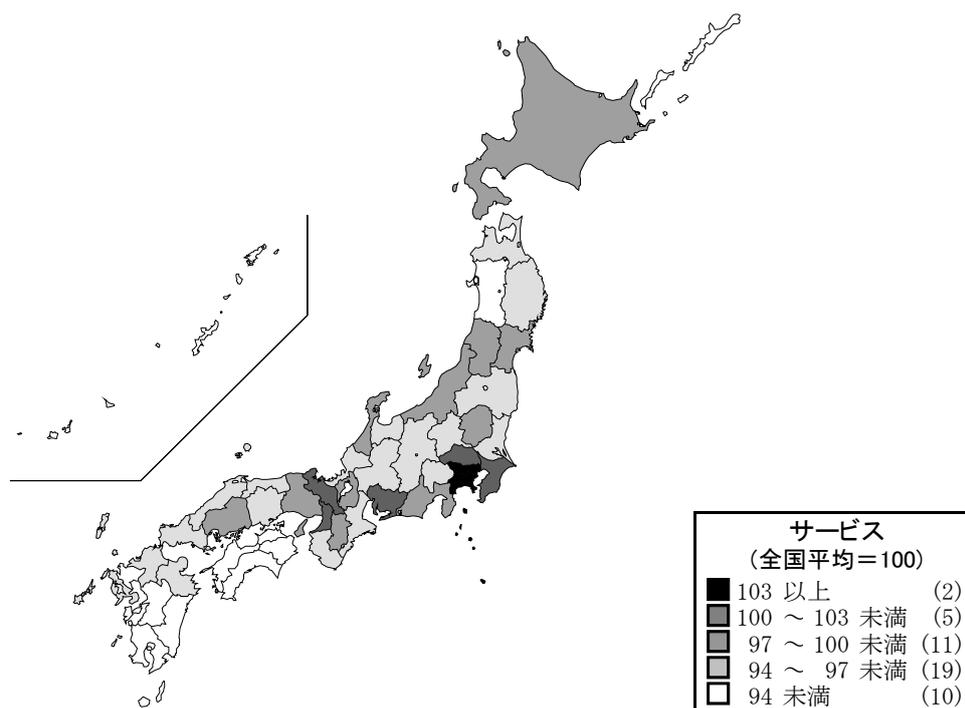
財の内訳	最も高い都道府県		最も低い都道府県		差	比率
財	東京都	105.1	群馬県	94.8	10.3	1.11
耐久消費財	岩手県	104.4	沖縄県	93.9	10.5	1.11
半耐久消費財	東京都	114.7	沖縄県	73.0	41.7	1.57
非耐久消費財	島根県	104.4	群馬県	95.9	8.5	1.09

（注） 差 ＝ 最も高い都道府県の指数－最も低い都道府県の指数

$$\text{比率} = \frac{\text{最も高い都道府県の指数}}{\text{最も低い都道府県の指数}}$$

ウ 「サービス」の物価水準をみると、東京都が 112.7 と最も高く、次いで神奈川県（108.0）、京都府（102.4）などとなっている。最も高い東京都と最も低い沖縄県（87.1）との差は 25.6 ポイントとなっており、「財」に比べて大きくなっている。また、東京都及びその周辺県で高い傾向がみられる。（表 1－7，図 1－5）

図 1－5 都道府県別指数（サービス）



エ 「サービス」の内訳別に最も高い都道府県と最も低い都道府県との差をみると、「民営家賃」が最も大きくなっており、最も高い東京都（178.0）と最も低い沖縄県（59.3）との差は、118.7ポイント（東京都は沖縄県の3.0倍）となっている。また、「他のサービス」（家事関連サービス、教育関連サービスなど）の差は29.2ポイント、「外食」の差は15.1ポイント、「公共サービス」の差は7.8ポイントとなっている。（表1-7、表1-9）

表1-9 都道府県別にみたサービスの内訳別指数（全国平均=100）

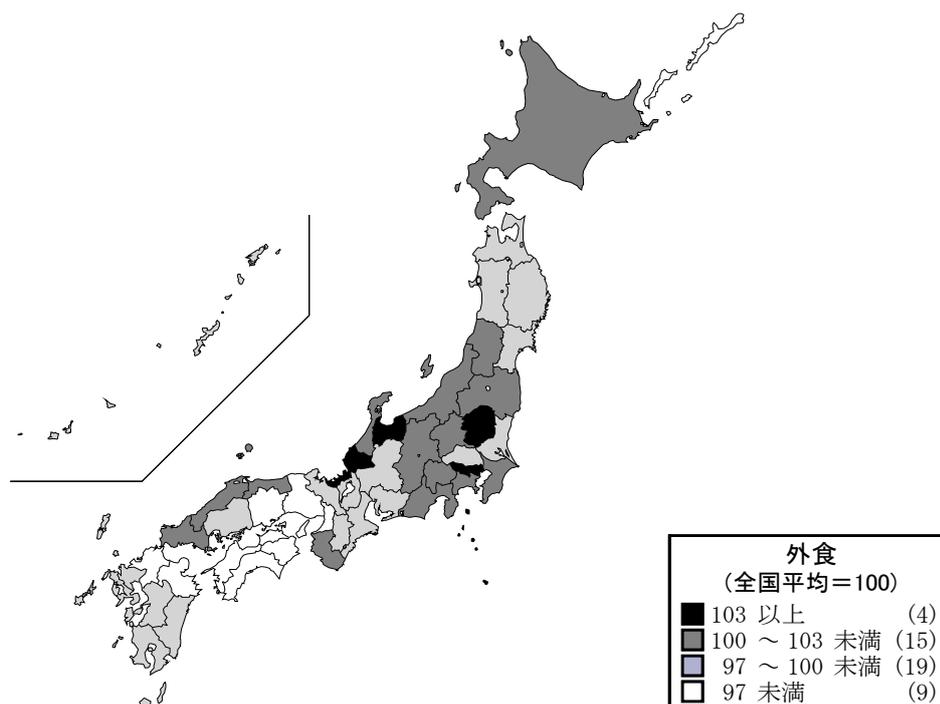
サービスの内訳	最も高い都道府県		最も低い都道府県		差	比率
サービス	東京都	112.7	沖縄県	87.1	25.6	1.29
公共サービス	山形県	102.3	福井県	94.5	7.8	1.08
一般サービス	東京都	120.6	沖縄県	82.4	38.2	1.46
外食	福井県	107.6	岡山県	92.5	15.1	1.16
民営家賃	東京都	178.0	沖縄県	59.3	118.7	3.00
他のサービス	東京都	116.1	宮崎県	86.9	29.2	1.34

（注） 差 = 最も高い都道府県の指数 - 最も低い都道府県の指数

$$\text{比率} = \frac{\text{最も高い都道府県の指数}}{\text{最も低い都道府県の指数}}$$

オ 「外食」の物価水準をみると、福井県が107.6と最も高く、次いで東京都（106.0）、富山県（104.4）などとなっている。一方、最も低いのは岡山県（92.5）で、次いで大阪府（93.8）、高知県（94.8）などとなっている。（表1-7、図1-6）

図1-6 都道府県別指数（外食）



カ 物価水準の高い3都府県（東京都、神奈川県及び京都府）について、総合指数に対する財・サービス分類別寄与度をみると、東京都及び神奈川県では、「サービス」がそれぞれ5.7, 3.6と、「財」（それぞれ2.8, 1.2）より大きくなっている。一方、物価水準の低い3県（沖縄県、群馬県及び宮崎県）についてみると、沖縄県及び宮崎県では、「サービス」がそれぞれ-5.9, -3.5と、「財」（それぞれ-2.2, -1.6）より大きくなっている。

また、「サービス」の内識別寄与度をみると、東京都、神奈川県及び京都府で、「他のサービス」（家事関連サービス、教育関連サービスなど）がそれぞれ2.7, 1.8, 0.7と最も大きくなっている。群馬県及び宮崎県でも「他のサービス」がそれぞれ-1.3, -2.0と最も大きくなっており、沖縄県では、「民営家賃」が-3.3と最も大きくなっている。（図1-7、表1-10）

図1-7 総合指数に対する財・サービス分類別寄与度
（総合指数上位3位及び下位3位の都道府県）

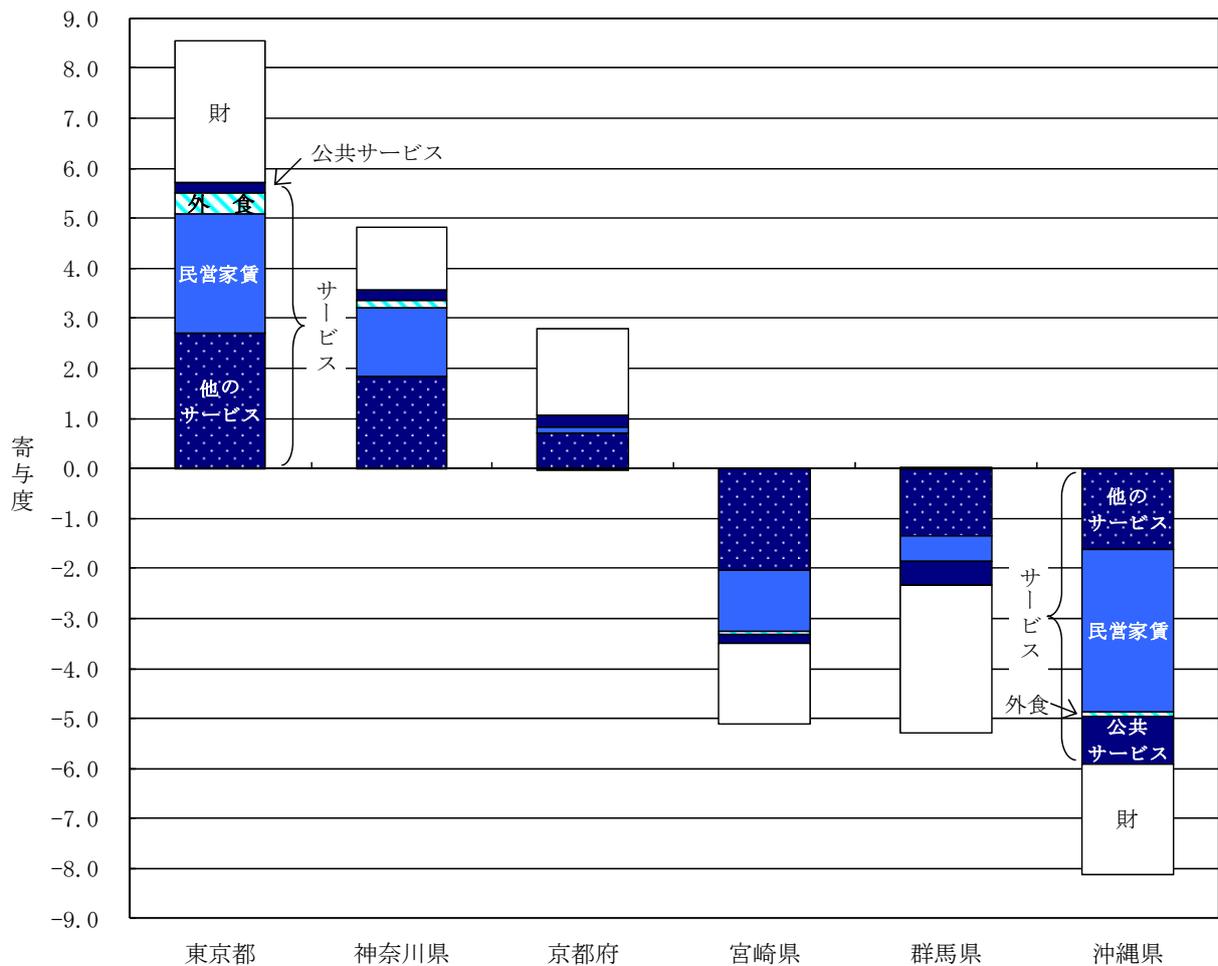


表 1-10 財・サービス分類別指数（全国平均＝100）及び総合指数に対する
財・サービス分類別寄与度
（総合指数上位 3 位及び下位 3 位の都道府県）

財・サービス分類	1 位		2 位		3 位	
	東京都		神奈川県		京都府	
	指数	寄与度	指数	寄与度	指数	寄与度
総合	108.5	8.5	104.8	4.8	102.8	2.8
財	105.1	2.8	102.2	1.2	103.0	1.7
サービス	112.7	5.7	108.0	3.6	102.4	1.1
公共サービス	101.1	0.2	101.2	0.2	101.5	0.3
一般サービス	120.6	5.5	112.8	3.4	103.1	0.8
外食	106.0	0.4	102.2	0.1	99.9	0.0
民営家賃	178.0	2.4	142.2	1.4	104.1	0.1
他のサービス	116.1	2.7	111.2	1.8	104.2	0.7

財・サービス分類	45位		46位		47位	
	宮崎県		群馬県		沖縄県	
	指数	寄与度	指数	寄与度	指数	寄与度
総合	94.9	-5.1	94.7	-5.3	91.9	-8.1
財	97.1	-1.6	94.8	-3.0	95.9	-2.2
サービス	92.1	-3.5	94.7	-2.3	87.1	-5.9
公共サービス	99.1	-0.2	97.3	-0.5	94.7	-0.9
一般サービス	87.2	-3.3	92.9	-1.8	82.4	-5.0
外食	99.1	-0.1	100.3	0.0	98.6	-0.1
民営家賃	69.8	-1.2	84.5	-0.5	59.3	-3.3
他のサービス	86.9	-2.0	91.8	-1.3	87.9	-1.6

2 地方別の物価水準

(1) 総合指数

◆ 物価水準が最も高いのは関東地方、最も低いのは沖縄地方
 ◆ 関東地方の物価水準は、沖縄地方に比べて約 11%高い

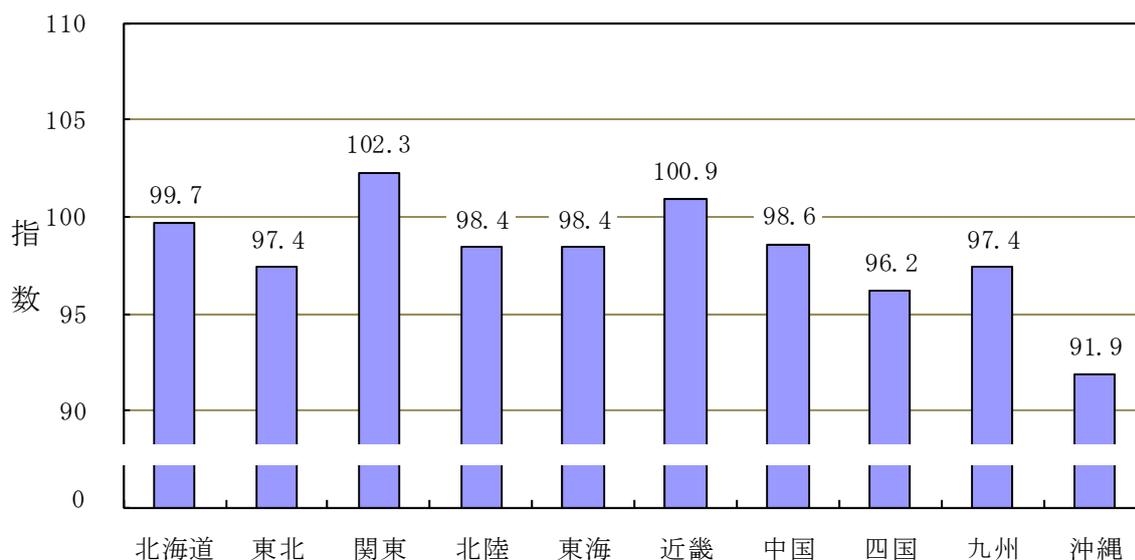
ア 地方別に「総合」の物価水準（全国平均=100）をみると、関東が 102.3 と最も高く、次いで近畿（100.9）、北海道（99.7）などとなっている。最も低いのは沖縄（91.9）となっている。

イ 物価水準が最も高い関東は、最も低い沖縄に比べて 11.3%^(注)高くなっている。

(図 1-8, 表 1-11)

(注) $\frac{(\text{高い指数} - \text{低い指数})}{\text{低い指数}} \times 100$

図 1-8 地方別総合指数（全国平均=100）



(注) 地方区分

- 北海道 … 北海道
- 東北 … 青森県, 岩手県, 宮城県, 秋田県, 山形県, 福島県
- 関東 … 茨城県, 栃木県, 群馬県, 埼玉県, 千葉県, 東京都, 神奈川県, 山梨県, 長野県
- 北陸 … 新潟県, 富山県, 石川県, 福井県
- 東海 … 岐阜県, 静岡県, 愛知県, 三重県
- 近畿 … 滋賀県, 京都府, 大阪府, 兵庫県, 奈良県, 和歌山県
- 中国 … 鳥取県, 島根県, 岡山県, 広島県, 山口県
- 四国 … 徳島県, 香川県, 愛媛県, 高知県
- 九州 … 福岡県, 佐賀県, 長崎県, 熊本県, 大分県, 宮崎県, 鹿児島県
- 沖縄 … 沖縄県

(2) 大分類別指数

◆ 地方別に物価水準の差をみると、住居で大きく、保健医療で小さい

ア 地方別の物価水準を大分類別にみると、「住居」は関東が118.7と最も高く、最も低い沖縄(66.7)との差は52.0ポイントと、大分類の中で最も大きな差となっている。

イ 一方、「保健医療」は北海道が101.5と最も高く、最も低い沖縄(98.6)との差は2.9ポイントと、大分類の中で最も小さな差となっている。

(図1-9, 表1-11)

図1-9 地方別指数(住居及び保健医療, 全国平均=100)

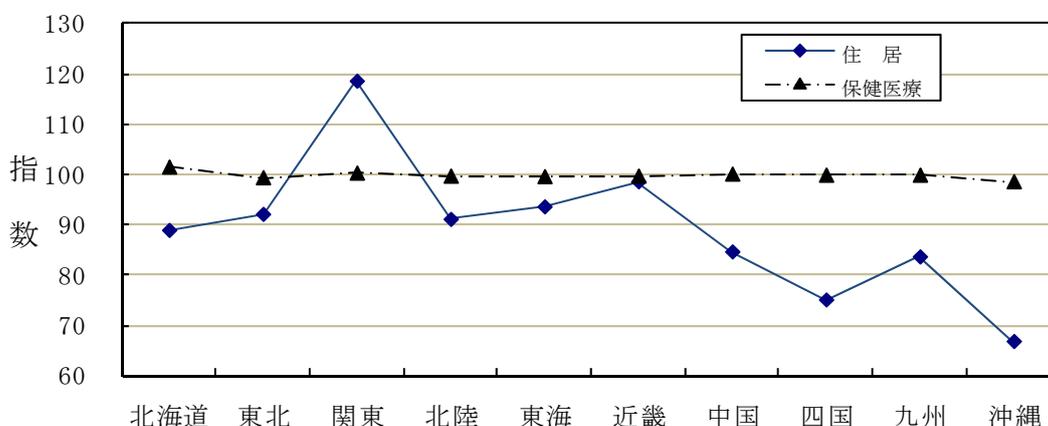


表1-11 地方別にみた大分類別指数(全国平均=100)

地方	総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費
全国	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
北海道	99.7	97.2	88.9	112.4	102.4	107.2	101.5	100.4	96.6	99.6	98.4
東北	97.4	97.4	92.1	109.3	100.2	91.8	99.4	98.2	91.4	97.1	92.6
関東	102.3	101.9	118.7	97.1	100.6	100.1	100.3	101.7	104.2	101.4	100.9
北陸	98.4	99.5	91.1	100.8	98.5	98.5	99.7	97.9	93.2	98.4	100.6
東海	98.4	98.8	93.6	97.6	99.2	96.2	99.6	98.4	95.3	99.8	101.6
近畿	100.9	101.6	98.6	95.6	99.8	104.3	99.7	101.0	105.6	100.8	102.1
中国	98.6	98.6	84.6	106.4	99.0	104.7	100.1	98.5	92.7	98.9	101.8
四国	96.2	96.9	75.0	102.6	99.2	100.2	99.9	98.2	94.7	97.5	96.1
九州	97.4	96.9	83.6	104.6	99.7	101.2	99.9	98.1	95.2	98.1	98.5
沖縄	91.9	98.3	66.7	108.4	96.5	66.7	98.6	95.0	94.7	94.3	87.5
差	10.4	5.0	52.0	16.8	5.9	40.5	2.9	6.7	14.2	7.1	14.6
比率	1.11	1.05	1.78	1.18	1.06	1.61	1.03	1.07	1.16	1.08	1.17

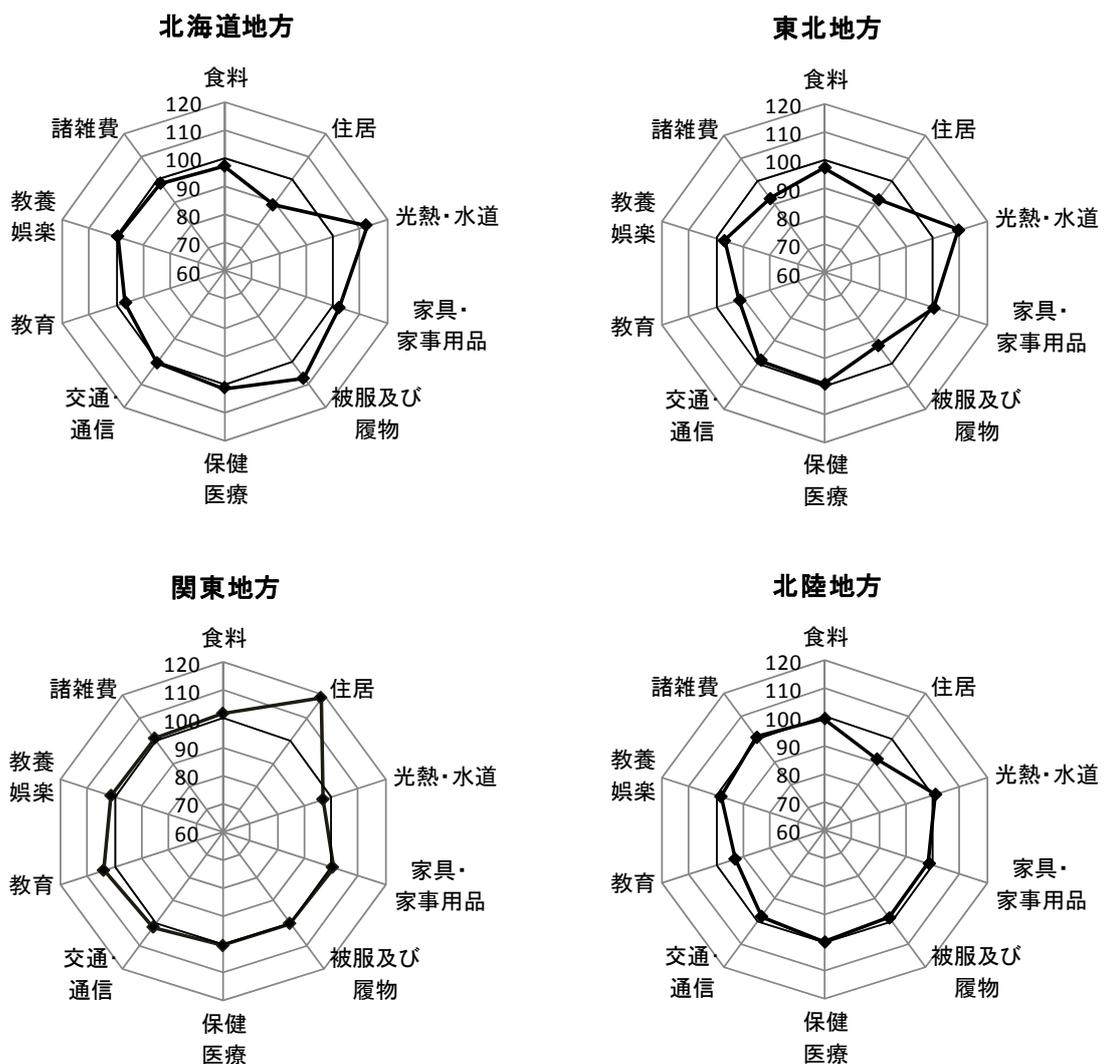
(注) 大分類ごとの指数の最大値と最小値に網掛けをしている。
 濃い網掛け(■)は最大値, 薄い網掛け(□)は最小値を示す。
 差=最も高い地方の指数-最も低い地方の指数

$$\text{比率} = \frac{\text{最も高い地方の指数}}{\text{最も低い地方の指数}}$$

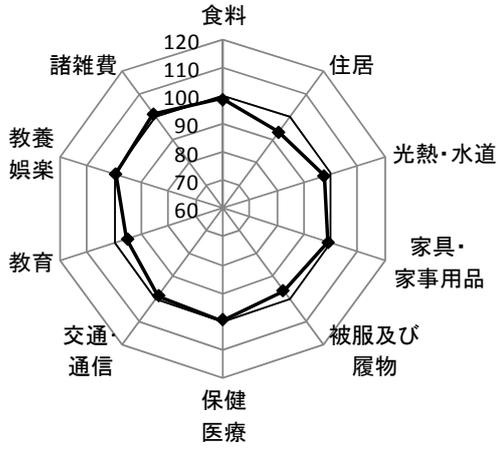
ウ 地方別にみると、北海道地方においては、「光熱・水道」が高く、「住居」は全国平均より低くなっている。東北地方においては、総じて全国平均からそれより低い傾向にあるが、「光熱・水道」が高くなっている。関東地方では、ほとんどの分類で全国平均より高くなっており、中でも「住居」が特に高くなっている。北陸地方及び東海地方では、「住居」が低くなっているが、他の分類ではほぼ全国平均程度となっている。近畿地方では、全国平均程度の分類がほとんどであるが、「教育」及び「被服及び履物」が全国平均より高くなっている。中国地方、四国地方及び九州地方では、ほとんどの分類で全国平均程度となっているが、「住居」が特に低く、「教育」もやや低めであり、類似したグラフの形状となっている。沖縄地方では、「光熱・水道」のみが全国平均より高くなっているが、それ以外の分類はすべて全国平均より低くなっており、「住居」及び「被服及び履物」で特に低くなっている。

(表 1-11, 図 1-10)

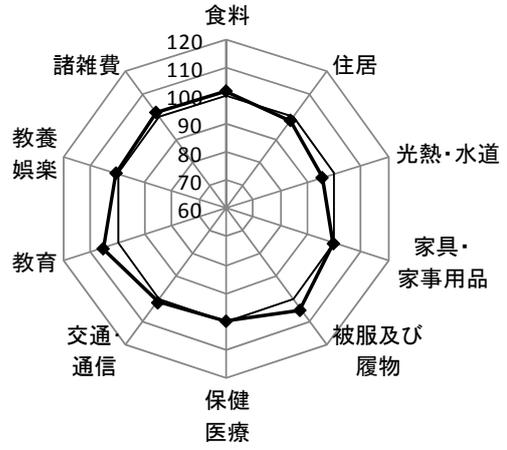
図 1-10 地方別にみた大分類別指数 (全国平均=100)



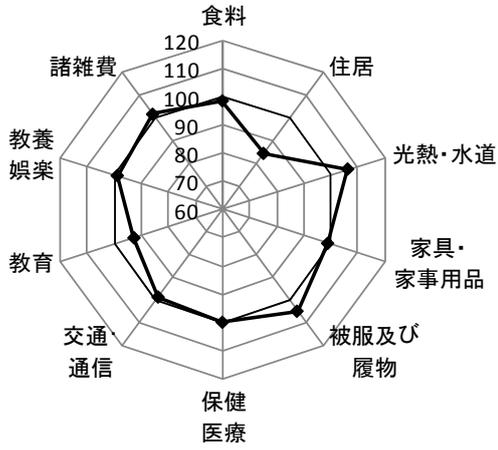
東海地方



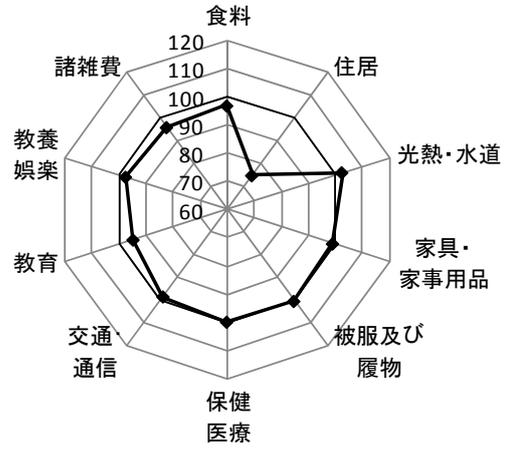
近畿地方



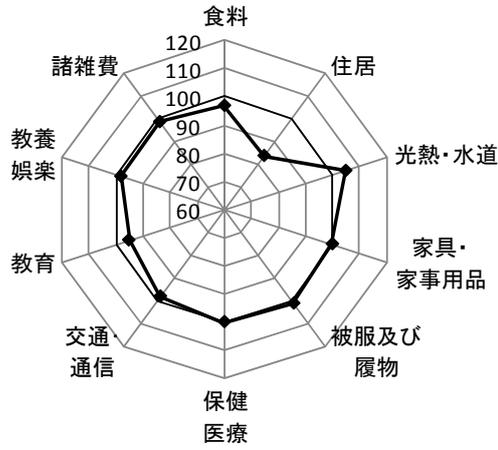
中国地方



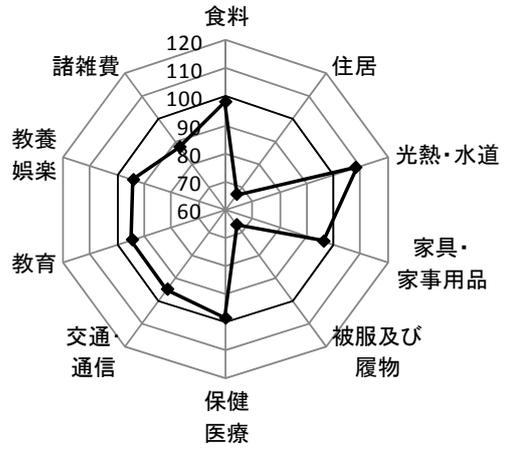
四国地方



九州地方



沖縄地方

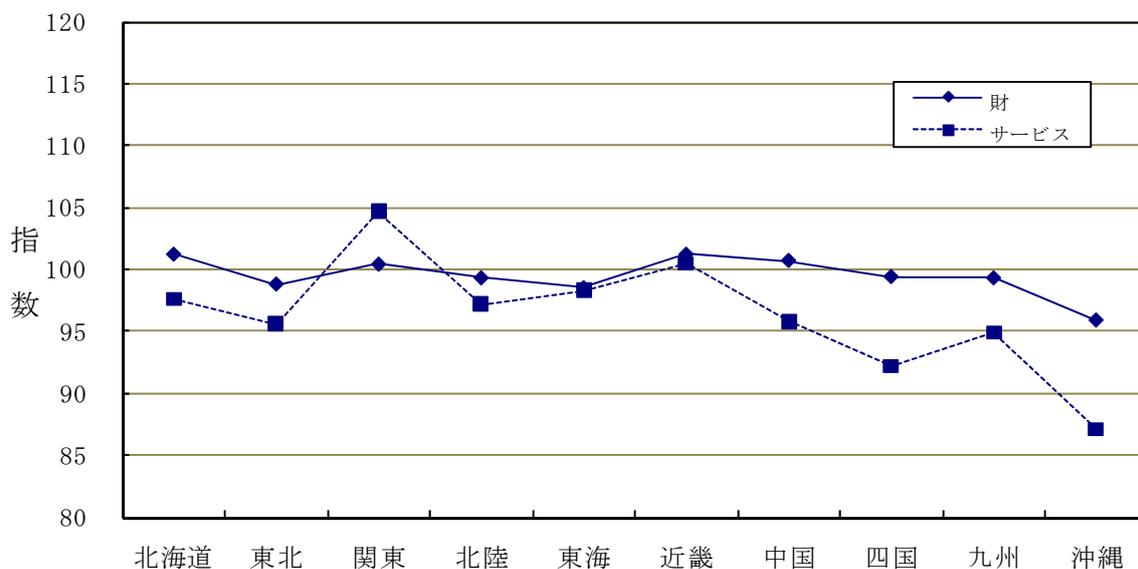


(3) 財・サービス分類別指数

◆ サービスは、財に比べて地方別にみた物価水準の差が大きい

ア 地方別に「財」の物価水準をみると、北海道及び近畿が 101.2 と最も高く、最も低い沖縄（95.9）との差は 5.3 ポイントとなっている。一方、「サービス」の物価水準は最も高い関東が 104.7、最も低い沖縄が 87.1 となっており、その差は 17.6 ポイントで、「財」に比べて大きくなっている。（図 1-11、表 1-12）

図 1-11 地方別指数（財とサービス、全国平均=100）



イ 「財」と「サービス」を総合指数に対する寄与度でみると、東海は「財」と「サービス」の寄与度が同じとなっている。また、近畿は「財」の寄与度が大きいですが、それ以外の地方では「サービス」が大きくなっている。（図 1-12、表 1-13）

図 1-12 地方別総合指数に対する財とサービスの寄与度

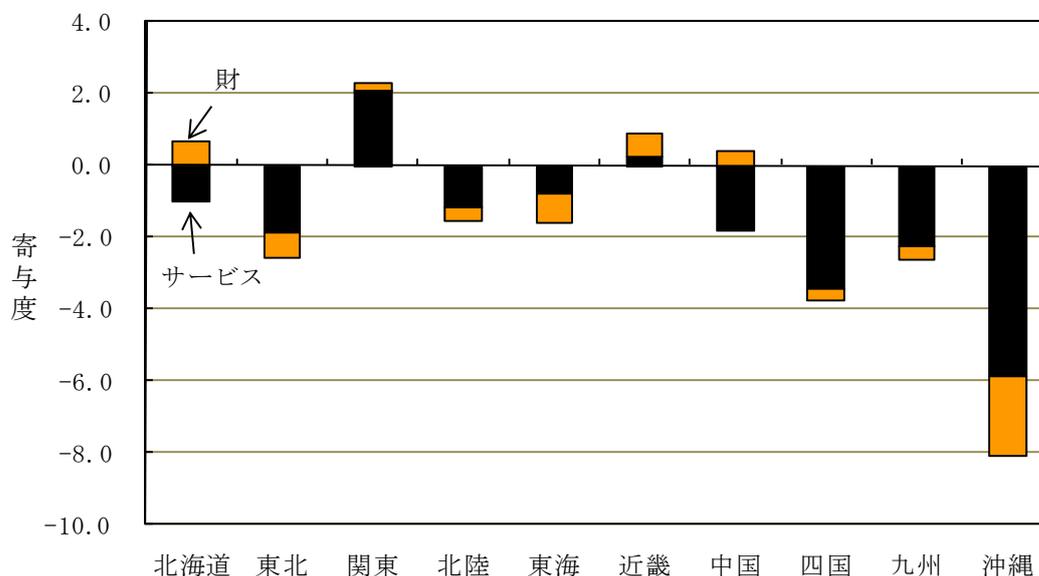


表 1-12 地方別にみた財・サービス分類別指数（全国平均=100）

地 方	総 合	財				
		農 水 畜産物	工業製	電気・ 都市ガス ・水道	出版物	
北 海 道 地 方	99.7	101.2	98.7	100.0	114.5	103.1
東 北 地 方	97.4	98.8	96.2	97.8	110.8	96.5
関 東 地 方	102.3	100.4	101.6	100.5	98.2	99.0
北 陸 地 方	98.4	99.3	97.7	99.8	97.5	102.8
東 海 地 方	98.4	98.5	97.4	98.8	97.8	99.5
近 畿 地 方	100.9	101.2	103.8	101.5	95.2	101.5
中 国 地 方	98.6	100.7	98.8	100.5	105.1	102.5
四 国 地 方	96.2	99.4	95.4	99.7	102.8	102.0
九 州 地 方	97.4	99.3	97.1	99.2	103.4	100.5
沖 縄 地 方	91.9	95.9	103.5	91.8	115.2	94.3
差	10.4	5.3	8.4	9.7	20.0	8.8

地 方	サービス						別 掲			
	公 共 サービス	一 般 サービス					耐 久 消費財	半耐久 消費財	非耐久 消費財	公 共 料金
		外 食	民 営 家 賃	他 の サービス						
北 海 道 地 方	97.6	101.2	94.9	101.3	75.4	97.5	100.9	105.0	100.5	104.0
東 北 地 方	95.6	100.7	91.8	99.2	84.3	90.5	100.5	94.0	99.5	103.0
関 東 地 方	104.7	100.4	107.6	102.7	131.1	105.1	100.3	100.1	100.5	99.8
北 陸 地 方	97.2	98.8	96.1	103.7	83.8	95.2	100.8	99.6	99.1	98.5
東 海 地 方	98.3	99.3	97.6	99.9	85.6	99.3	99.7	97.0	98.7	98.9
近 畿 地 方	100.5	100.1	100.8	96.4	99.0	102.9	100.2	102.5	101.1	98.9
中 国 地 方	95.8	99.3	93.4	98.2	81.2	94.1	98.9	103.9	100.4	100.6
四 国 地 方	92.2	98.4	88.3	95.3	71.4	89.7	99.3	100.6	99.2	99.5
九 州 地 方	94.9	100.2	91.2	96.8	76.1	92.9	99.2	101.6	98.9	100.9
沖 縄 地 方	87.1	94.7	82.4	98.6	59.3	87.9	93.9	73.0	101.3	99.6
差	17.6	6.5	25.2	8.4	71.8	17.2	7.0	32.0	2.6	5.5

(注) 差=最も高い地方の指数-最も低い地方の指数

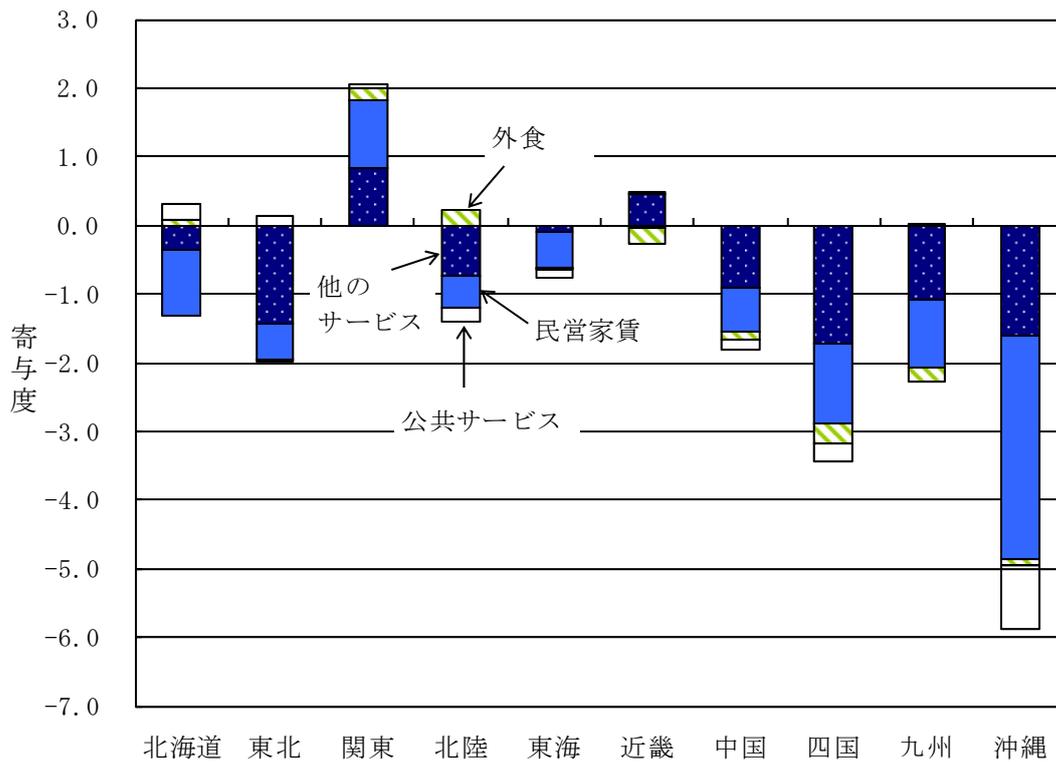
表 1-13 地方別総合指数に対する財・サービス分類の寄与度

財・サービス分類	北海道	東北	関東	北陸	東海	近畿	中国	四国	九州	沖縄
総 合	-0.3	-2.6	2.3	-1.6	-1.6	0.9	-1.4	-3.8	-2.6	-8.1
財	0.7	-0.7	0.2	-0.4	-0.8	0.7	0.4	-0.3	-0.4	-2.2
サービス	-1.0	-1.9	2.1	-1.2	-0.8	0.2	-1.8	-3.5	-2.2	-5.9
公共サービス	0.2	0.1	0.1	-0.2	-0.1	0.0	-0.1	-0.3	0.0	-0.9
一般サービス	-1.2	-2.0	2.0	-1.0	-0.6	0.2	-1.7	-3.2	-2.3	-5.0
外食	0.1	0.0	0.2	0.2	0.0	-0.2	-0.1	-0.3	-0.2	-0.1
民営家賃	-0.9	-0.5	1.0	-0.5	-0.5	0.0	-0.6	-1.2	-1.0	-3.3
他のサービス	-0.4	-1.4	0.8	-0.7	-0.1	0.5	-0.9	-1.7	-1.1	-1.6

ウ 「サービス」の内訳の総合指数に対する寄与度をみると、大きな要因は、東海及び近畿以外の地方では、「民営家賃」及び「他のサービス」（家事関連サービス、教育関連サービスなど）となっている。

一方、東海では「他のサービス」、近畿では「民営家賃」の寄与は小さくなっている。
 (表1-13, 図1-13)

図1-13 地方別総合指数に対するサービスの内訳別寄与度



3 都市階級別の物価水準

(1) 総合指数

- ◆ 物価水準は、人口規模が小さくなるとともに低くなる
- ◆ 大都市の物価水準は、町村に比べて約 12%高い

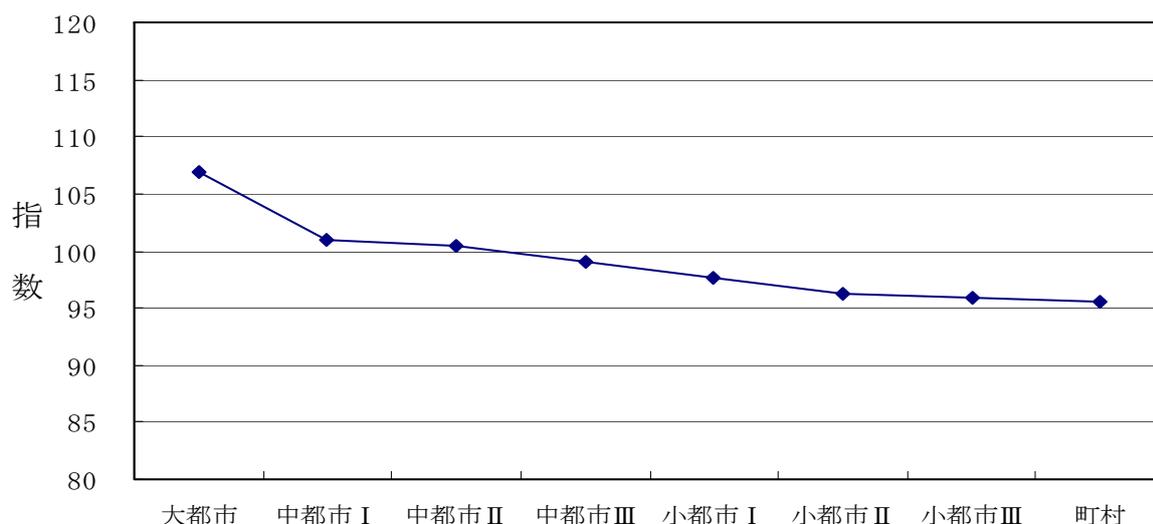
ア 都市階級別に「総合」の物価水準（全国平均＝100）をみると，大都市が 106.9，中都市Ⅰが 101.0，中都市Ⅱが 100.5，中都市Ⅲが 99.1，小都市Ⅰが 97.6，小都市Ⅱが 96.2，小都市Ⅲが 95.9，町村が 95.6 となっており，物価水準は人口規模が小さくなるとともに低くなっている。

イ 物価水準が最も高い大都市は，最も低い町村に比べて 11.8%^(注)高くなっている。

(図 1-14，表 1-14)

(注)
$$\frac{(\text{高い指数} - \text{低い指数})}{\text{低い指数}} \times 100$$

図 1-14 都市階級別総合指数（全国平均＝100）



(注) 都市階級の区分

- | | | | |
|------|--------------------|------|---------------------|
| 大都市 | : 人口 100 万以上の市 | 中都市Ⅰ | : 人口 50 万～100 万未満の市 |
| 中都市Ⅱ | : 人口 30 万～50 万未満の市 | 中都市Ⅲ | : 人口 15 万～30 万未満の市 |
| 小都市Ⅰ | : 人口 10 万～15 万未満の市 | 小都市Ⅱ | : 人口 5 万～10 万未満の市 |
| 小都市Ⅲ | : 人口 5 万未満の市 | | |

(2) 大分類別指数

◆ 都市階級別の物価水準の差は、被服及び履物で大きく、保健医療で小さい

ア 都市階級別の物価水準を大分類別にみると、「被服及び履物」は大都市が129.5と最も高く、最も低い町村(79.6)との差は49.9ポイントと、大分類の中で最も大きな差となっている。

イ 「保健医療」は大都市、中都市Ⅰ及び中都市Ⅲが100.3と最も高く、最も低い町村(99.4)との差は0.9ポイントと、大分類の中で最も小さな差となっている。

ウ 「光熱・水道」は、小都市Ⅲが104.2と最も高くなっており、物価水準は人口規模が小さくなるとともに高くなる傾向がみられる。(図1-15、表1-14、図1-16)

図1-15 都市階級別指数(光熱・水道, 被服及び履物, 保健医療, 全国平均=100)

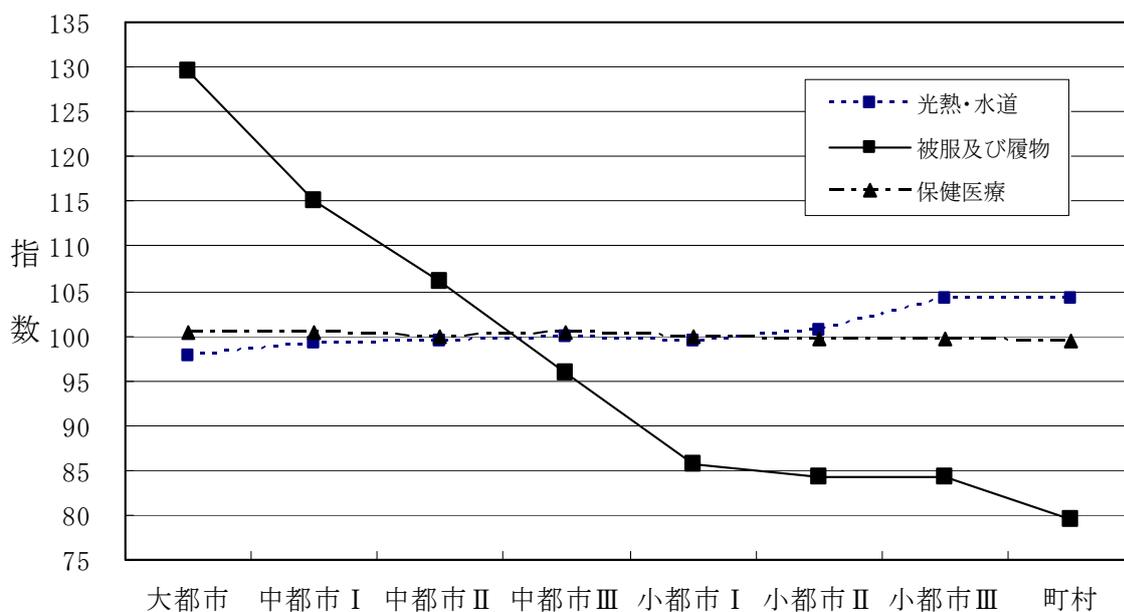


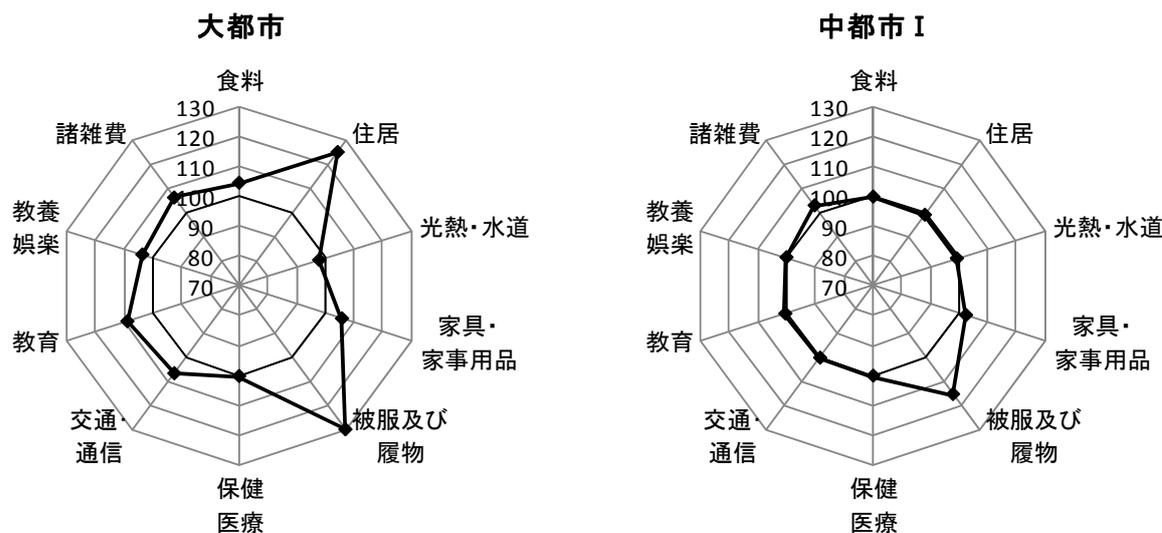
表 1-14 都市階級別にみた大分類別指数（全国平均=100）

都市階級	総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費
全国	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
大都市	106.9	104.4	125.2	97.7	105.6	129.5	100.3	106.3	108.7	103.5	106.4
中都市Ⅰ	101.0	99.7	99.2	99.2	102.4	115.1	100.3	100.0	100.7	100.3	103.1
中都市Ⅱ	100.5	99.9	98.5	99.5	102.2	106.1	100.0	101.2	99.3	100.0	101.3
中都市Ⅲ	99.1	99.4	98.4	99.9	99.0	95.8	100.3	98.7	97.9	99.6	100.0
小都市Ⅰ	97.6	98.9	93.0	99.5	99.2	85.6	99.9	98.0	98.2	99.1	97.8
小都市Ⅱ	96.2	97.7	87.6	100.7	95.6	84.3	99.7	96.5	95.5	98.0	96.7
小都市Ⅲ	95.9	97.7	81.0	104.2	96.1	84.3	99.7	96.9	92.5	97.9	94.6
町村	95.6	97.6	85.7	104.1	95.0	79.6	99.4	96.7	94.0	97.0	93.0
差	11.3	6.8	44.2	6.5	10.6	49.9	0.9	9.8	16.2	6.5	13.4
比率	1.12	1.07	1.55	1.07	1.11	1.63	1.01	1.10	1.18	1.07	1.14

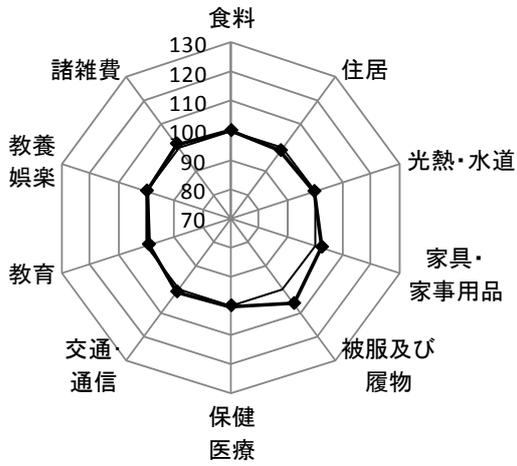
(注) 大分類ごとの指数の最大値と最小値に網掛けをしている。
 濃い網掛け(■)は最大値, 薄い網掛け(□)は最小値を示す。
 差=最も高い都市階級の指数-最も低い都市階級の指数

$$\text{比率} = \frac{\text{最も高い都市階級の指数}}{\text{最も低い都市階級の指数}}$$

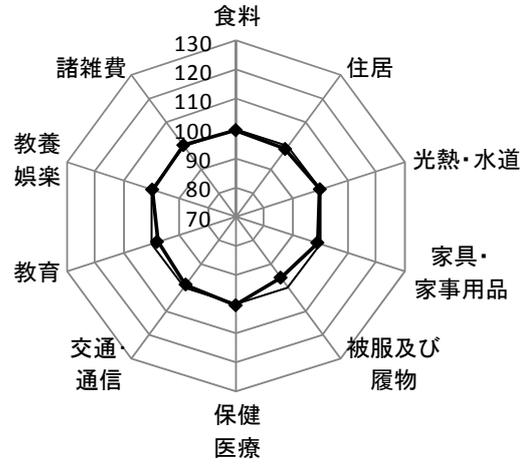
図 1-16 都市階級別にみた大分類別指数（全国平均=100）



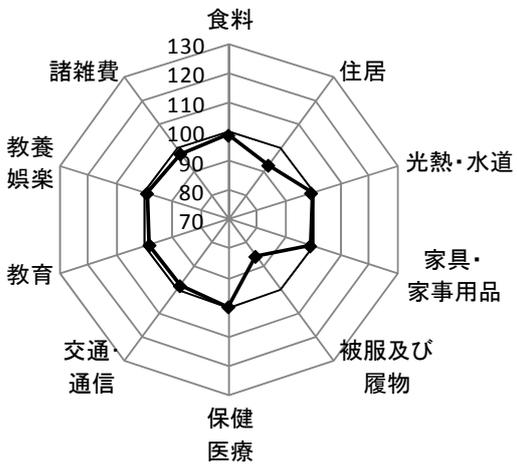
中都市Ⅱ



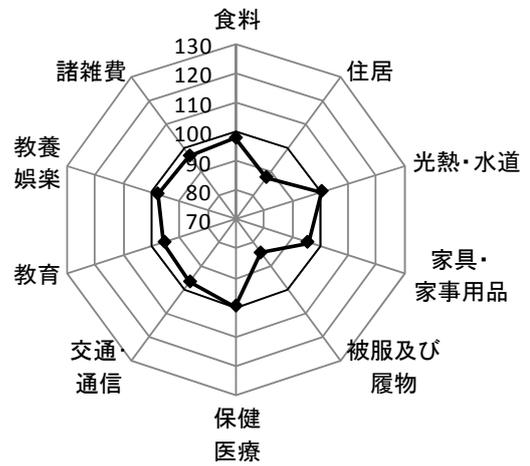
中都市Ⅲ



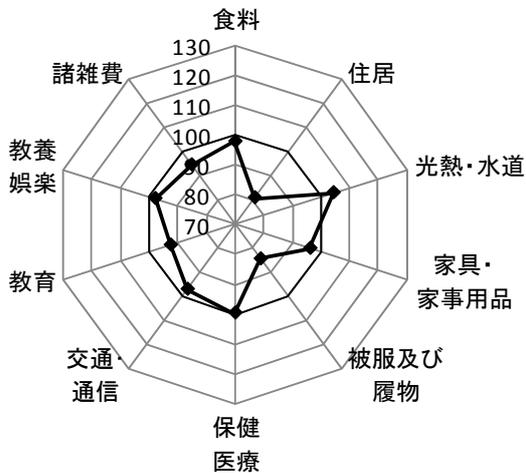
小都市Ⅰ



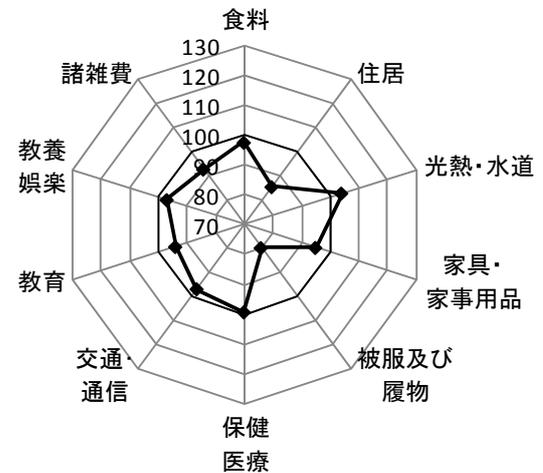
小都市Ⅱ



小都市Ⅲ



町村

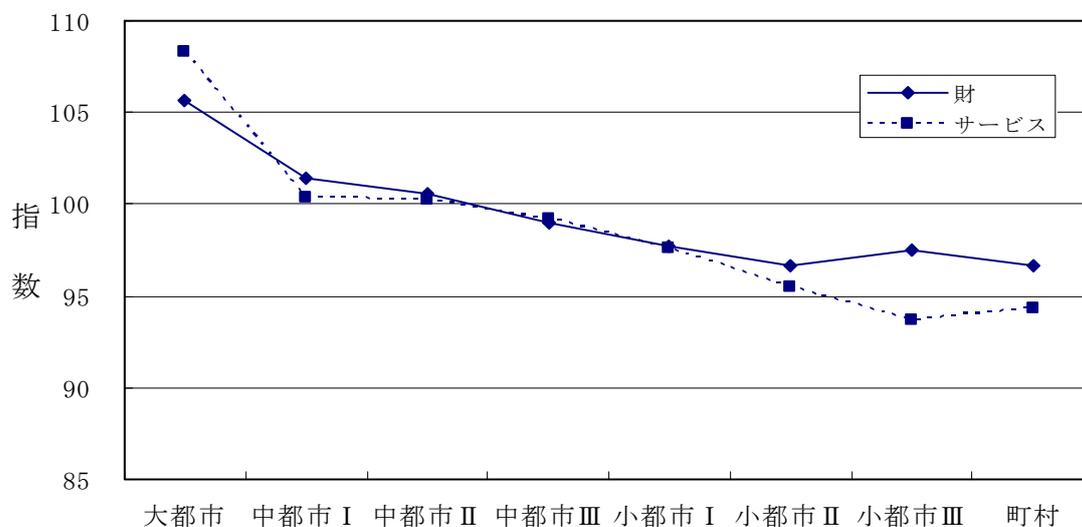


(3) 財・サービス分類別指数

◆ サービスは、財に比べて都市階級別の物価水準の差が大きい

ア 都市階級別に「財」の物価水準をみると、大都市が 105.7 と最も高く、最も低い町村の 96.6 との差は 9.1 ポイントとなっている。一方、「サービス」の物価水準は最も高い大都市が 108.3、最も低い小都市Ⅲが 93.7 となっており、その差は 14.6 ポイントで、「財」に比べて大きくなっている。(図 1-17, 表 1-15)

図 1-17 都市階級別指数 (財とサービス, 全国平均=100)



イ 「財」と「サービス」を総合指数に対する寄与度でみると、大都市、小都市Ⅲ及び町村では「サービス」の寄与度が「財」に比べて大きくなっている。

(図 1-18, 表 1-16)

図 1-18 都市階級別総合指数に対する財とサービスの寄与度

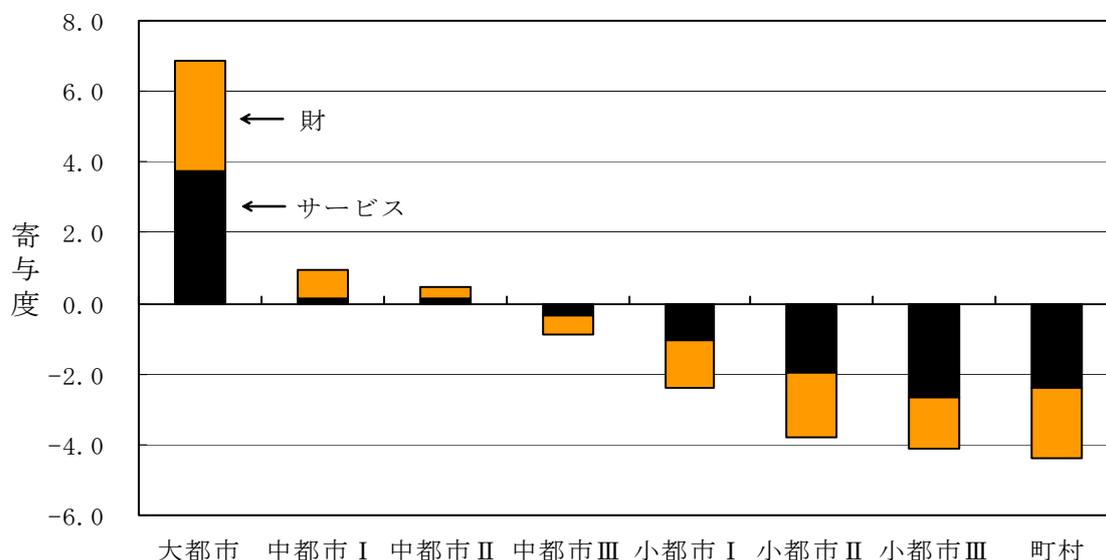


表 1-15 都市階級別にみた財・サービス分類別指数（全国平均=100）

都市階級	総合	財				
		農水畜産物	工業製品	電気・都市ガス・水道	出版物	
大都市	106.9	105.7	105.7	107.1	98.5	100.2
中都市Ⅰ	101.0	101.4	99.8	102.3	98.7	99.2
中都市Ⅱ	100.5	100.6	99.9	100.9	99.7	100.1
中都市Ⅲ	99.1	99.0	99.4	98.8	100.1	100.0
小都市Ⅰ	97.6	97.7	98.7	97.0	99.9	99.7
小都市Ⅱ	96.2	96.7	97.2	96.0	100.6	100.0
小都市Ⅲ	95.9	97.5	97.4	96.7	102.4	100.2
町村	95.6	96.6	96.1	95.6	103.7	100.1
差	11.3	9.1	9.6	11.5	5.2	1.0

都市階級	サービス						別掲			
	公共サービス	一般サービス	別掲			耐久消費財	半耐久消費財	非耐久消費財	公共料金	
			外食	民営家賃	他のサービス					
大都市	108.3	101.6	112.8	102.6	138.4	111.3	101.8	122.1	102.9	100.8
中都市Ⅰ	100.4	100.3	100.4	99.2	100.5	100.9	100.0	111.8	99.6	99.9
中都市Ⅱ	100.3	100.3	100.3	99.9	97.2	101.2	99.8	105.0	99.8	100.1
中都市Ⅲ	99.2	99.9	98.7	100.1	97.4	98.4	99.4	97.2	99.4	99.9
小都市Ⅰ	97.6	99.6	96.2	99.1	88.0	96.9	99.7	89.3	99.2	99.7
小都市Ⅱ	95.5	98.9	93.2	98.4	81.3	93.9	99.0	87.1	98.5	99.3
小都市Ⅲ	93.7	98.9	89.9	98.6	65.7	91.0	99.9	88.0	99.1	99.7
町村	94.3	98.7	91.1	98.7	70.4	91.4	99.4	83.4	99.0	99.9
差	14.6	2.9	22.9	4.2	72.7	20.3	2.8	38.7	4.4	1.5

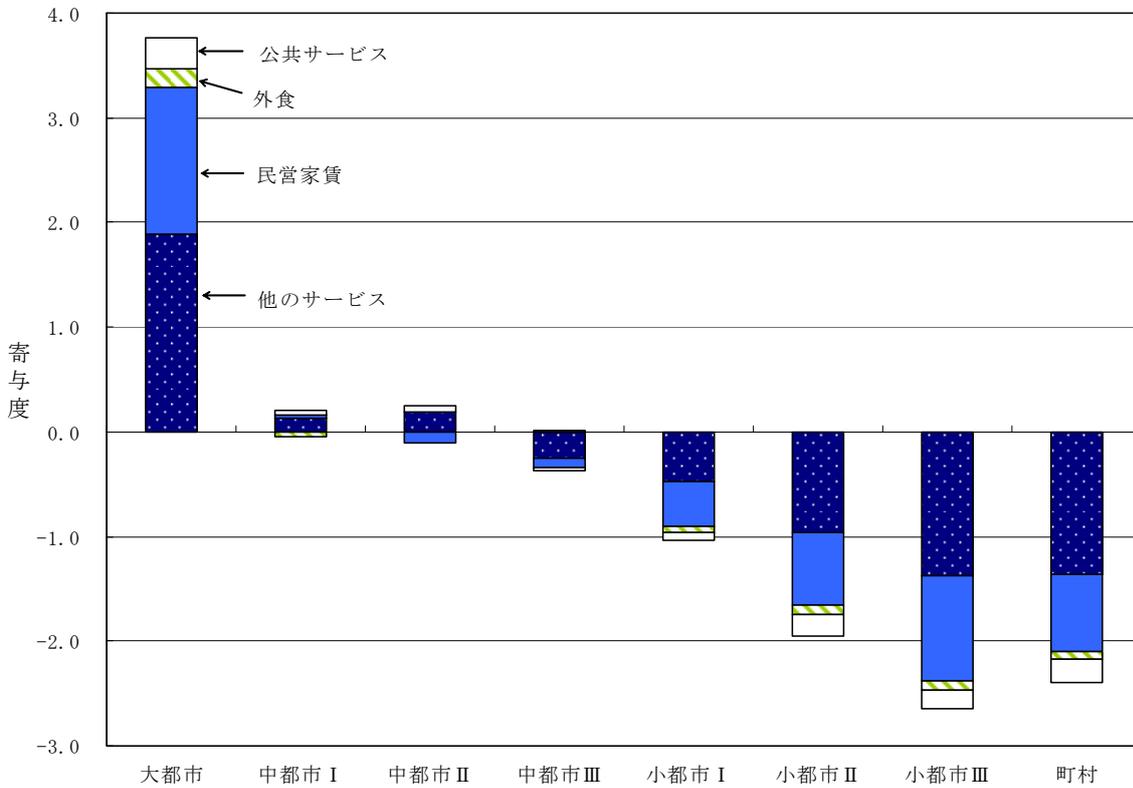
（注）差=最も高い都市階級の指数-最も低い都市階級の指数

表 1-16 都市階級別総合指数に対する財・サービス分類の寄与度

財・サービス分類	大都市	中都市Ⅰ	中都市Ⅱ	中都市Ⅲ	小都市Ⅰ	小都市Ⅱ	小都市Ⅲ	町村
総合	6.9	1.0	0.5	-0.9	-2.4	-3.8	-4.1	-4.4
財	3.1	0.8	0.3	-0.5	-1.3	-1.9	-1.5	-2.0
サービス	3.8	0.2	0.1	-0.4	-1.0	-1.9	-2.7	-2.4
公共サービス	0.3	0.0	0.1	0.0	-0.1	-0.2	-0.2	-0.2
一般サービス	3.5	0.1	0.1	-0.3	-1.0	-1.8	-2.5	-2.2
外食	0.2	-0.1	0.0	0.0	-0.1	-0.1	-0.1	-0.1
民営家賃	1.4	0.0	-0.1	-0.1	-0.4	-0.7	-1.0	-0.7
他のサービス	1.9	0.1	0.2	-0.3	-0.5	-1.0	-1.4	-1.4

ウ 「サービス」の内訳の総合指数に対する寄与度をみると、大都市、小都市Ⅰ、小都市Ⅱ、小都市Ⅲ及び町村では「他のサービス」（家事関連サービス、教育関連サービスなど）及び「民営家賃」が大きな要因となっている。（表1-16，図1-19）

図1-19 都市階級別総合指数に対するサービスの内訳別寄与度



4 人口 10 万以上市の物価水準

◆ 物価水準は東京都区部、東京都武蔵野市などで高く、沖縄県うるま市、沖縄県沖繩市などで低い

人口 10 万以上の 263 市（東京都区部を含む。）別に「総合」の物価水準（全国平均＝100）をみると、東京都区部が 111.4 と最も高く、次いで東京都武蔵野市が 107.6、神奈川県横浜市が 107.3、神奈川県川崎市及び京都府京都市が 107.0 などとなっている。

（表 1－17）

表 1－17 総合指数上位 4 位の人口 10 万以上市（全国平均＝100）

		上 位				
		東京都区部	東京都武蔵野市	神奈川県横浜市	神奈川県川崎市	京都府京都市
総 合	指数	111.4	107.6	107.3	107.0	107.0
	順位	1	2	3	4	4
食料	指数	108.0	102.9	104.9	101.9	109.1
	順位	3	29	12	44	2
住居	指数	156.5	154.6	135.1	147.2	104.3
	順位	1	2	9	3	73
光熱・水道	指数	96.8	90.9	95.3	95.1	96.8
	順位	155	245	189	196	155
家具・家事用品	指数	107.2	113.0	106.7	108.6	111.7
	順位	33	7	35	25	9
被服及び履物	指数	135.2	129.0	123.3	120.1	127.4
	順位	4	10	21	31	12
保健医療	指数	100.6	102.9	100.5	99.0	98.9
	順位	107	16	110	188	195
交通・通信	指数	110.8	101.2	106.5	106.5	106.4
	順位	1	60	4	4	7
教育	指数	112.9	116.1	111.9	112.5	113.4
	順位	23	7	32	27	19
教養娯楽	指数	106.2	108.3	104.0	100.8	103.6
	順位	3	1	19	91	25
諸雑費	指数	107.3	105.9	106.8	103.8	107.8
	順位	11	21	13	47	8

（注） 順位は、人口 10 万以上の 263 市を対象としている。

一方、沖縄県うるま市が 89.3 と最も低く、次いで沖縄県沖縄市が 90.7、鹿児島県鹿屋市が 92.1、沖縄県浦添市が 92.2、愛媛県西条市が 92.8 などとなっている。

なお、最も高い東京都区部は最も低い沖縄県うるま市に比べて、24.7%^(注)高くなっている。(表 1-18)

(注) $\frac{(\text{高い指数}-\text{低い指数})}{\text{低い指数}} \times 100$

表 1-18 総合指数下位 5 位の人口 10 万以上市 (全国平均=100)

		下 位				
		愛媛県 西条市	沖縄県 浦添市	鹿児島県 鹿屋市	沖縄県 沖縄市	沖縄県 うるま市
総 合	指数	92.8	92.2	92.1	90.7	89.3
	順位	259	260	261	262	263
食料	指数	95.7	99.0	97.2	99.2	99.1
	順位	241	142	203	132	136
住居	指数	67.0	70.0	75.2	63.6	62.3
	順位	260	259	255	262	263
光熱・水道	指数	96.2	107.1	94.1	102.8	104.5
	順位	172	47	217	82	69
家具・家事 用品	指数	97.4	100.2	90.8	88.3	93.8
	順位	171	124	243	254	222
被服及び 履物	指数	91.0	59.7	72.8	69.7	58.8
	順位	157	261	245	255	262
保健医療	指数	98.2	96.3	99.3	100.7	96.2
	順位	222	247	175	100	249
交通・通信	指数	93.6	94.8	93.0	95.4	91.3
	順位	256	242	259	236	262
教育	指数	95.4	100.2	91.7	95.0	98.2
	順位	162	117	192	166	135
教養娯楽	指数	97.6	95.4	95.7	92.5	92.4
	順位	199	242	239	258	260
諸雑費	指数	94.8	89.4	94.2	88.0	85.5
	順位	231	258	239	261	263

(注) 順位は、人口 10 万以上の 263 市を対象としている。